

2021年3月期第1四半期

決算説明会

2020年7月28日

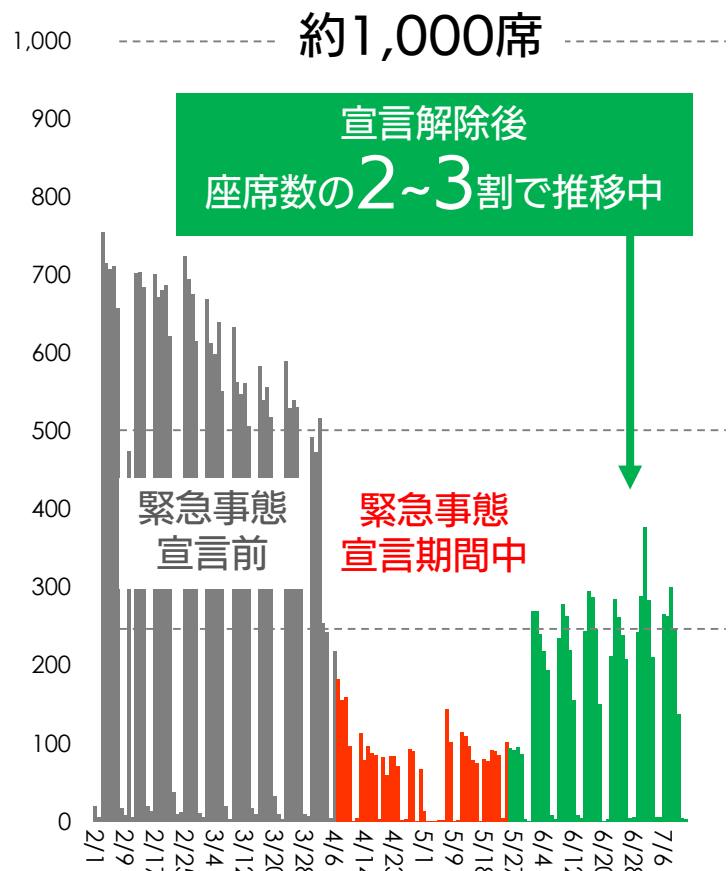
SBテクノロジー株式会社

証券コード 4726

1. 業績概況	P. 3
2. 中期計画の進捗	P. 10
3. 各ソリューションの概況	P. 19
4. 数値データ	P. 24
5. 会社情報	P. 33

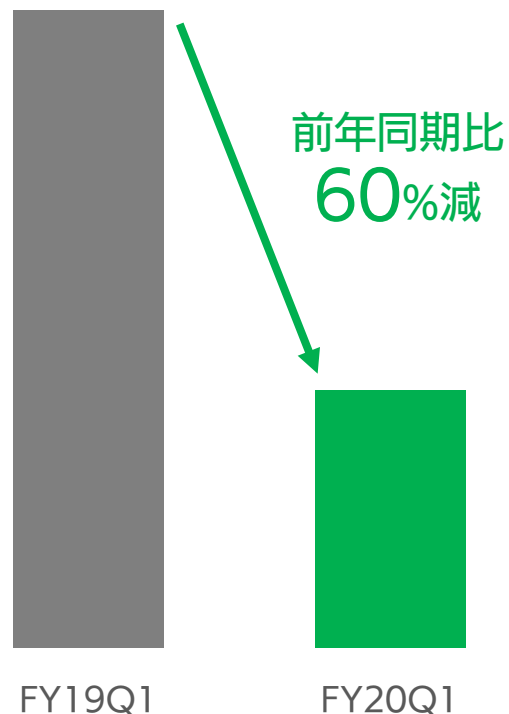
これまで培ったテレワークなどのノウハウを駆使し、ニューノーマルへいち早く対応

本社オフィス出社状況

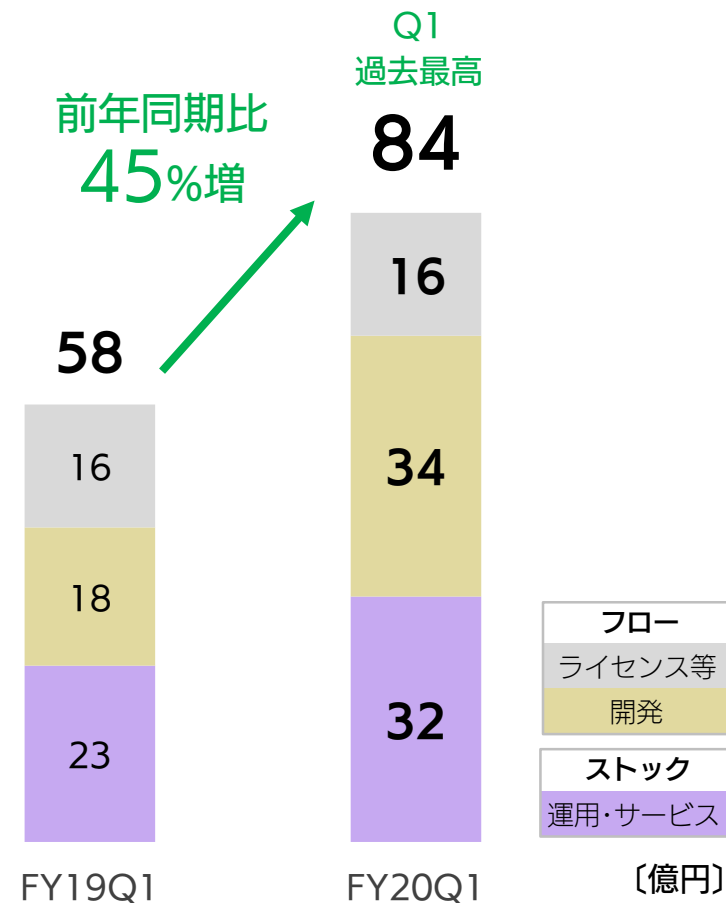


営業スタイルの変化によるコスト抑制

- ・ オンライン(Web広告等) : 増加
- ・ 対面活動(イベント、移動) : 減少



受注高(単体)



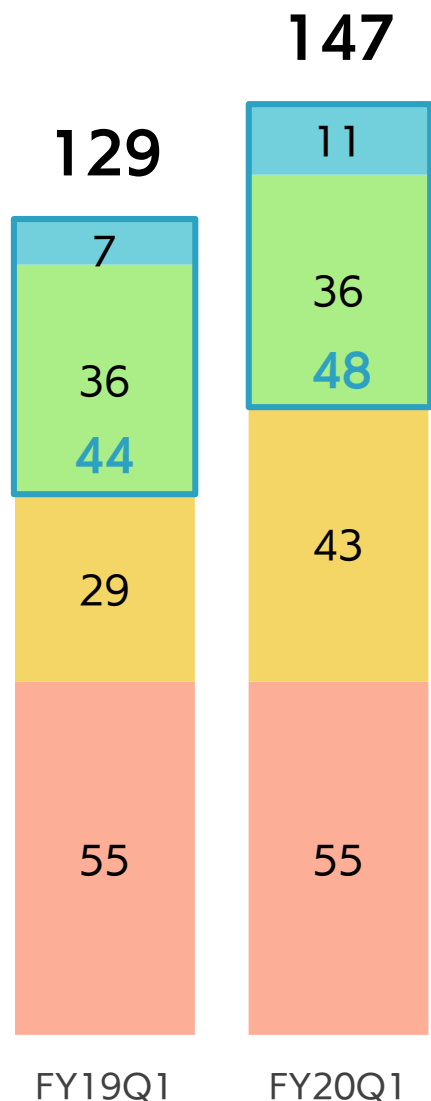
業績概況

SB Technology

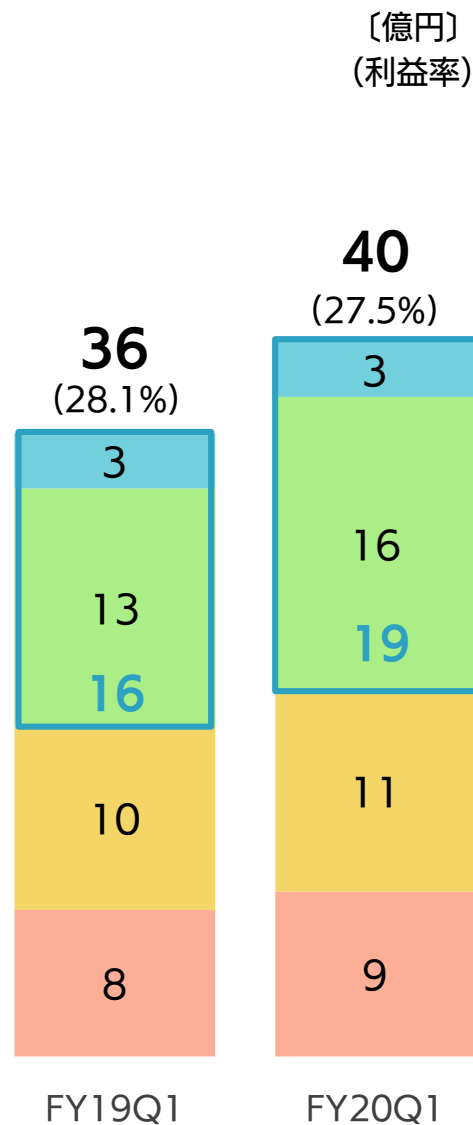
- コロナ禍においても前期Q4に醸成した案件を軸に堅調に推移し増収
- BIT/CITの増益、及び営業スタイルの変化に伴うコスト抑制等により営業増益

〔百万円〕	(利益率)	FY20Q1	FY19Q1	増減額	増減率	業績予想	進捗率
売上高	過去最高	14,759	12,969	+1,789	+13.8%	62,000	23.8%
営業利益	過去最高	666 (4.5%)	546 (4.2%)	+120 (+0.3pt)	+22.1%	3,600 (5.8%)	18.5%
経常利益	過去最高	658 (4.5%)	545 (4.2%)	+113 (+0.3pt)	+20.7%	3,600 (5.8%)	18.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	過去最高	※ 348 (2.4%)	330 (2.5%)	+18 (▲0.1pt)	+5.5%	2,100 (3.4%)	16.6%

売上高



限界利益



● BIT+CIT構成比率 **34.1% ⇒ 32.7%**

※FY20は体制強化の一環でTSの比率が増加傾向(FY21より大幅改善予定)

● BITとCITの増収が増益に大きく貢献

ビジネスIT (BIT) : 増収増益

- 前期に引き続き、グローバル製造業向けIoTシステム開発案件や農水省の電子申請基盤開発案件が堅調に推移し増収
- 一方、PoCや公共案件のコスト増加により利益率低下

コーポレートIT (CIT) : 増収増益

- 前期比でグループ向けクラウド大型開発案件及びライセンス販売が減少、セキュリティ・電子認証・自社サービスが拡大
- 結果、売上高は前期並み、利益率は向上

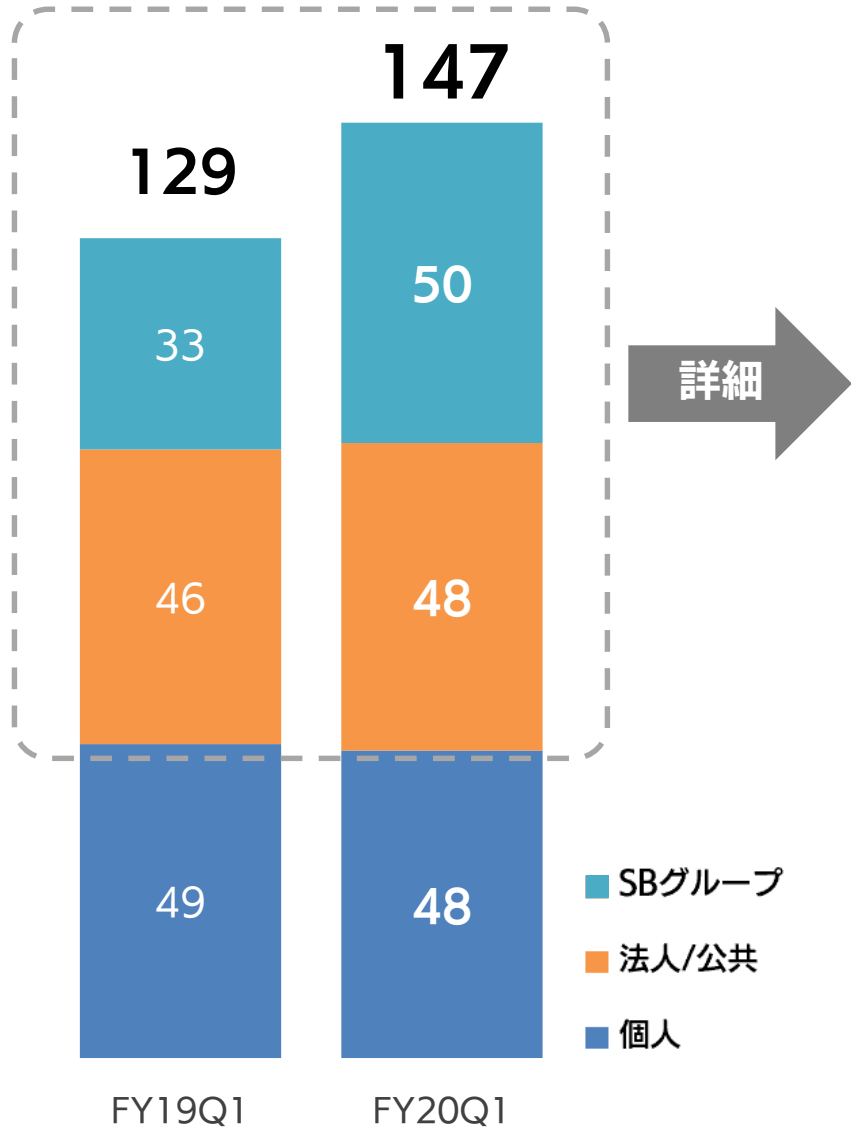
テクニカル (TS) : 増収増益

- ソフトバンク向けのベンダーマネジメント案件により増収

EC : 減収増益

- ノートンストア事業は仕切り率変更により利益率が低下するも、フォント事業の拡大が増益に貢献

顧客別



詳細

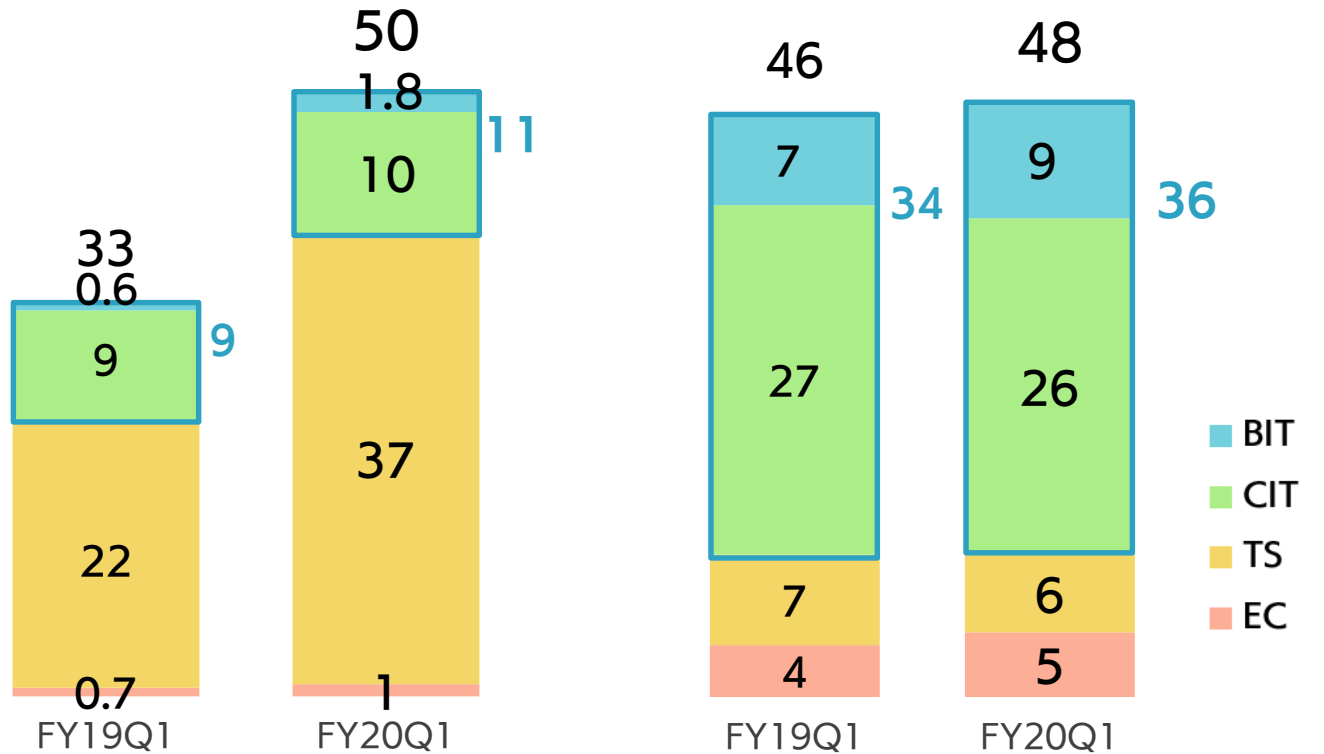
顧客別 × ソリューション区分

SBグループ

BIT：IoT支援が進む
 CIT：セキュリティ支援が拡大
 TS：ベンダーマネジメント案件が牽引

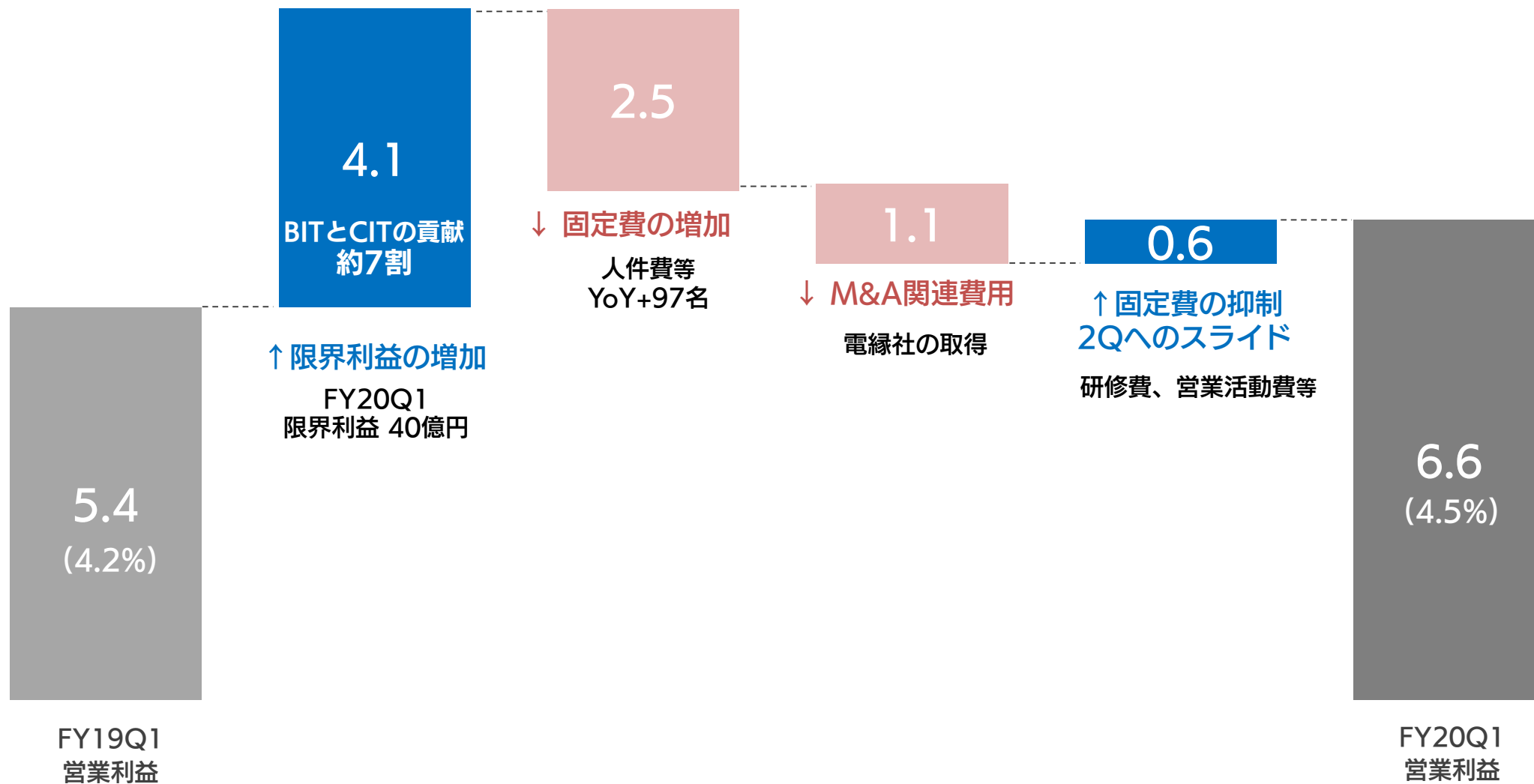
法人/公共

BIT：IoTシステム開発&農業関連システムが堅調
 CIT：ライセンス販売の減少（Q2は増加見込）
 Azureやセキュリティが増加
 自社サービス（clouXionやMSS）が増加



※個人顧客のソリューション区分は全てECとなります。

- 人員増やベースアップによる人件費・M&A関連費用等が増加、在宅勤務により一部費用抑制
- BIT/CITを中心に限界利益が伸長し、営業増益

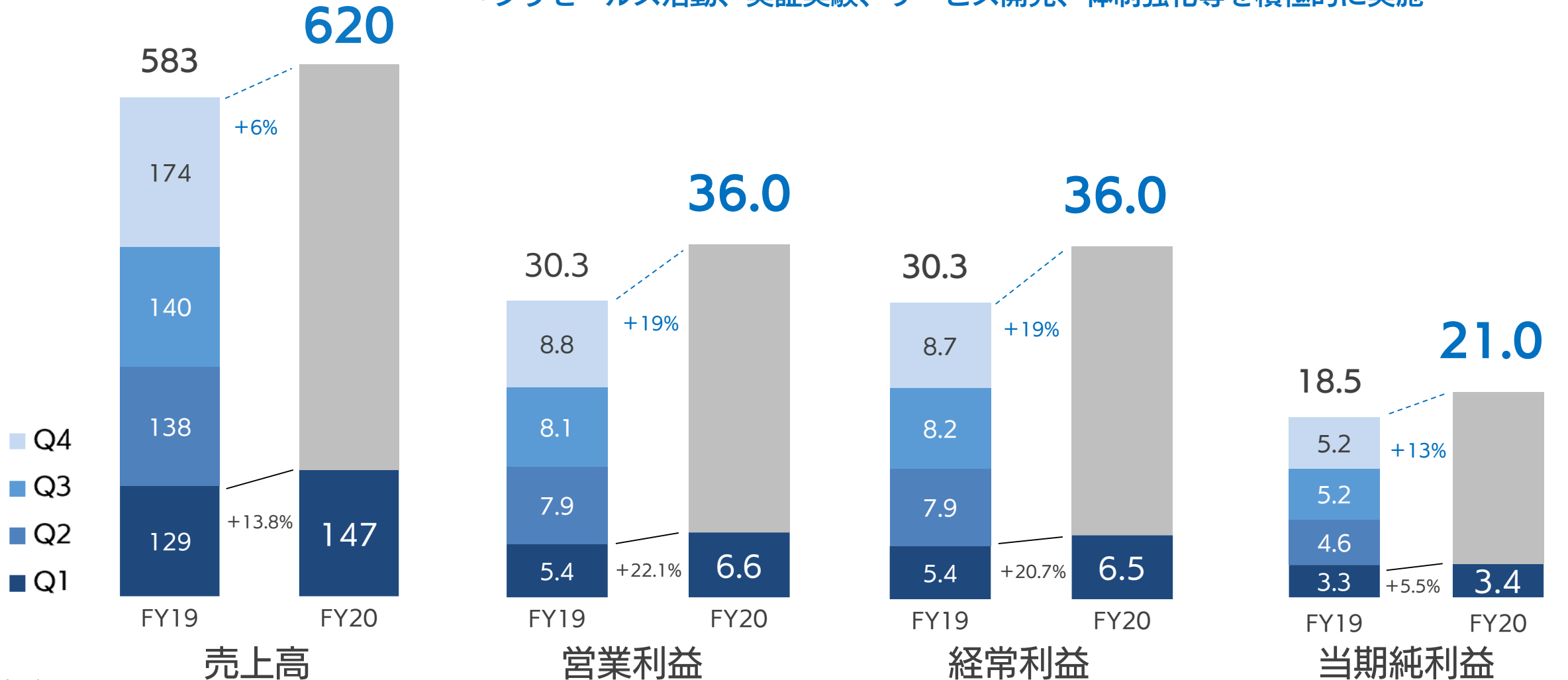


〔億円〕
(利益率)

FY19Q1
営業利益

FY20Q1
営業利益

- 通期業績予想は据え置き：コロナ影響に対する喫緊の課題対応、戦略的なDX推進に向けたIT投資は堅調な見込み
- Q2営業利益は前期並みの想定：BIT領域の下期及びFY21以降の大型案件を見据えた活動に注力
→プリセールス活動、実証実験、サービス開発、体制強化等を積極的に実施



〔億円〕

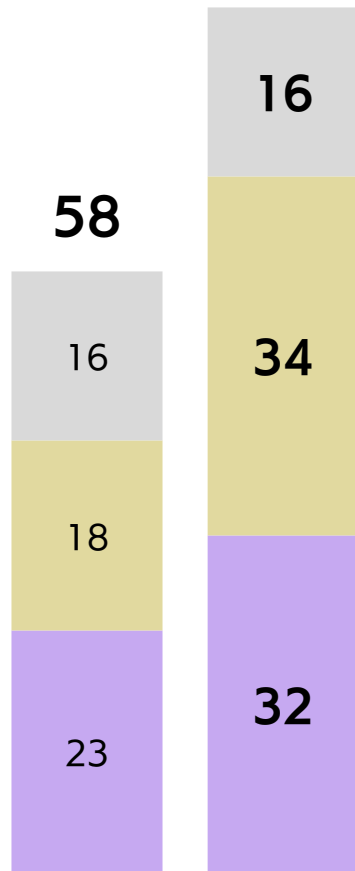
(親会社株主に帰属する当期純利益)

【単体】受注高 / 受注残高 (ECソリューション除く) | 2021年3月期第1四半期

受注高

Q1
過去最高

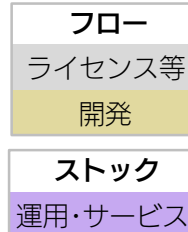
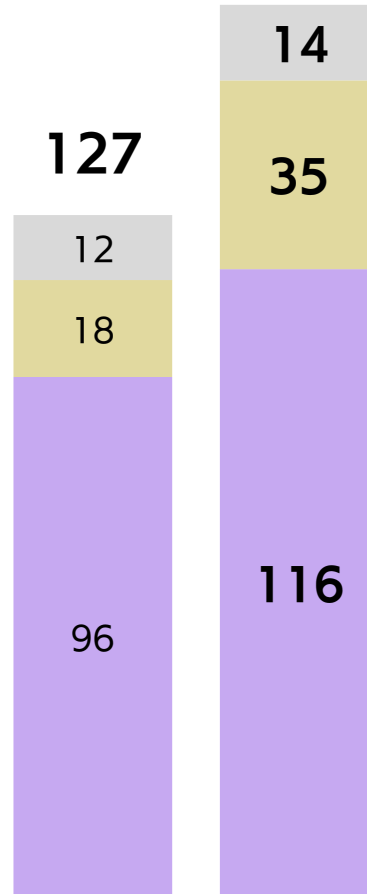
84



受注残高

過去最高

165



単体受注残高(前年同期比)

30.1%増

受注高

【フロー / 開発】

- ・ソリューション：BIT受注順調、TS受注好調
- ・顧客別：SBグループはベンダーマネジメント案件がYoYで増加、法人/公共は製造業のIoT開発案件が伸長

【ストック】

- ・ソリューション：BITとCITが牽引
クラウド運用が順調に推移、自社サービスも堅調

受注残高

【フロー / 開発】

- ・ソフトバンク向けのベンダーマネジメント案件(TS)、製造業 (BIT) が増加

【ストック】

- ・公共の運用案件などCITが増加
clouXionやMSS等の自社サービスも堅調に増加

中期計画の進捗

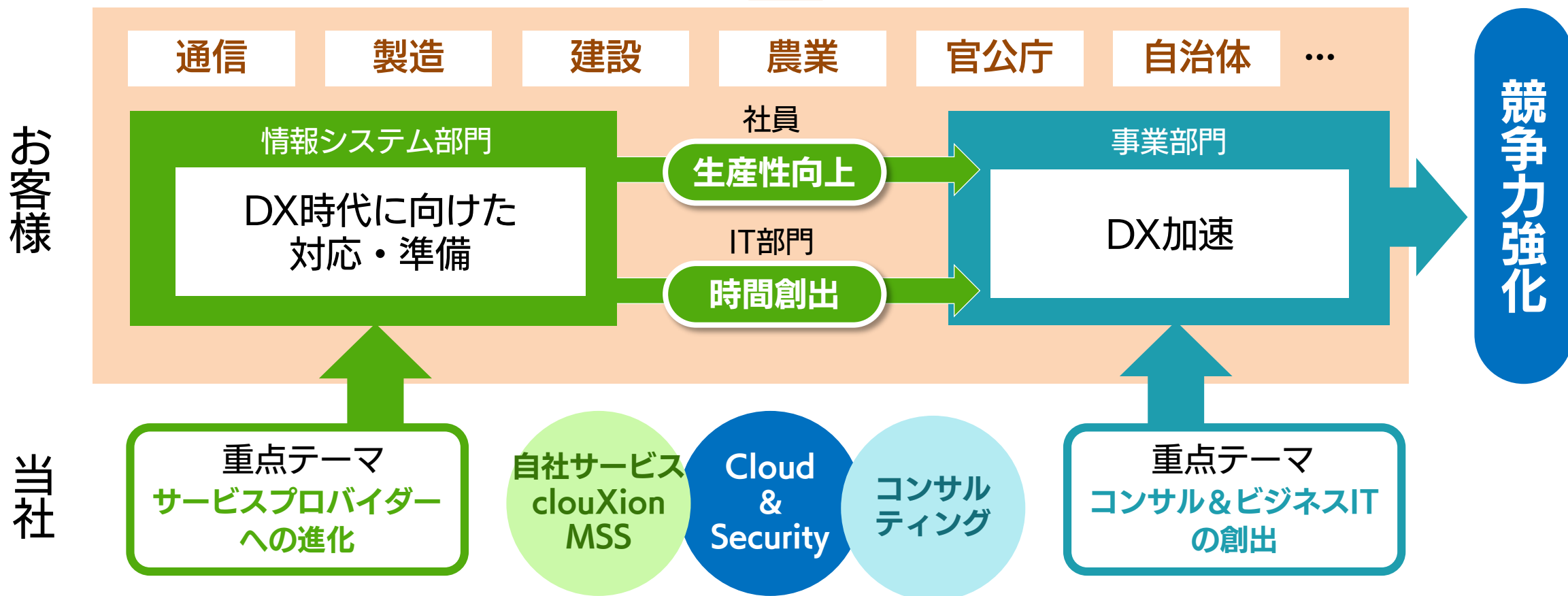
第3次中期経営計画（FY19～FY21）

＝ SB Technology

SBTが目指している方向



豊かな情報化社会の実現



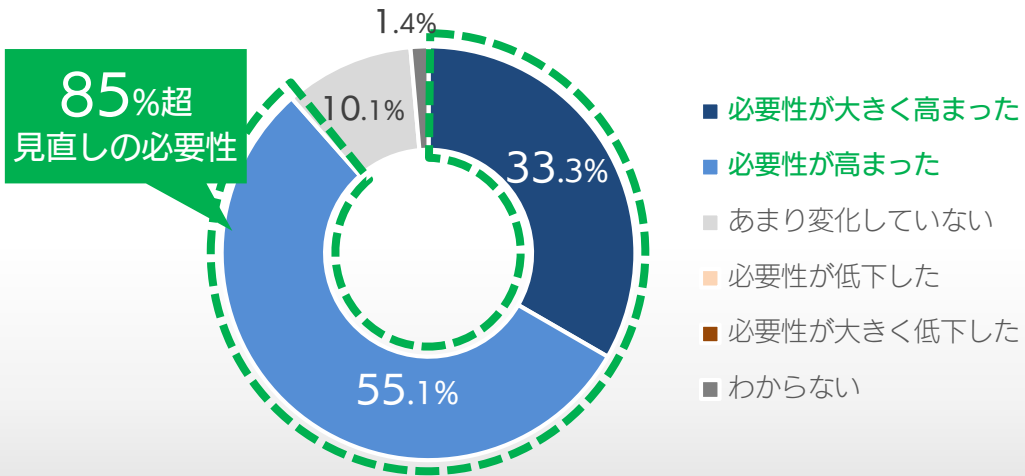
FY20 / IT投資動向の見通し（顧客セグメント別）

コロナ影響等による予算の縮小、案件スライドが一部顧客で発生も、
テレワーク環境の整備、クラウド化、DX推進などデジタル化が加速

顧客 セグメント	グループ	法人	公共	個人(EC)
アップ サイド	ベンダーマネジメント 案件の拡大	テレワークの普及 及びセキュリティ対策 DXの加速 (ニューノーマル対応)	デジタル ガバメント推進 ※FY20Q2は、入札に向けた事前 稼働増や大型案件に対応する体制 整備等でコスト先行	-
ダウン サイド	一部グループ企業に おける予算縮小	一部案件のスライド	-	ピークアウトの兆し 仕切り率の変更

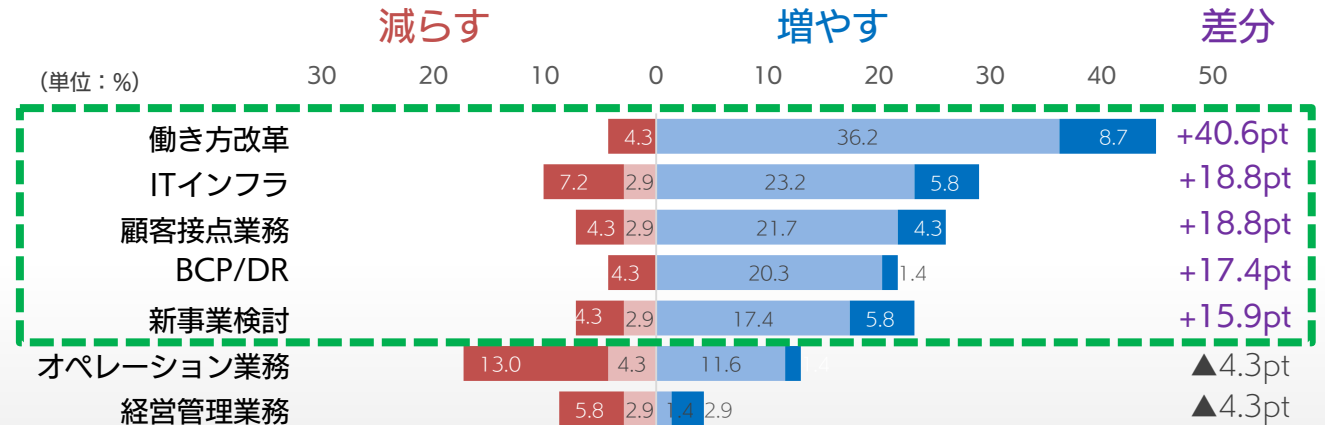
コロナ禍における状況

ITやデジタルを活用したビジネスモデルの見直しや新事業検討の必要性



出典：野村総合研究所「新型コロナウイルス影響に関するCIO調査」より当社作成

IT・デジタル投資の増加・減少の見通し（領域毎）



【調査時期 / 対象 / 有効回答社数】 2020年5月9日～19日 / 国内企業のCIO / 69社
 2019年度売上高：1,000億円～3,000億円未満（7社）、3,000億円～6,000億円未満（17社）、6,000億円～1兆円未満（11社）、1兆円以上（34社）

クラウドファースト戦略

ニューノーマル対応への
SBTの支援



サービス
プロバイダーへの進化

- 働き方改革支援
- セキュリティ対策



コンサルティング&
ビジネスITの創出

- デジタルガバメントの推進
- お客様とのビジネス協創

テレワークの実現から、ニューノーマルにおける働き方改革や営業活動支援へ

第1 四半期



第2 四半期以降

サービスの機能強化、新サービス開発等で需要を取り込む

ニューノーマルにおける働き方への支援

クラウドでワークスタイルを
変革、生産性向上

Microsoft 365 / Teams
電子認証

社外



テレワークを前提とした
セキュリティ対策

Microsoft 365 E5 / MSS

Managed
Security Service

検出 分析 抑制 遮断



オンライン営業とCRMを
活用した営業活動支援

Teams / Dynamics 365

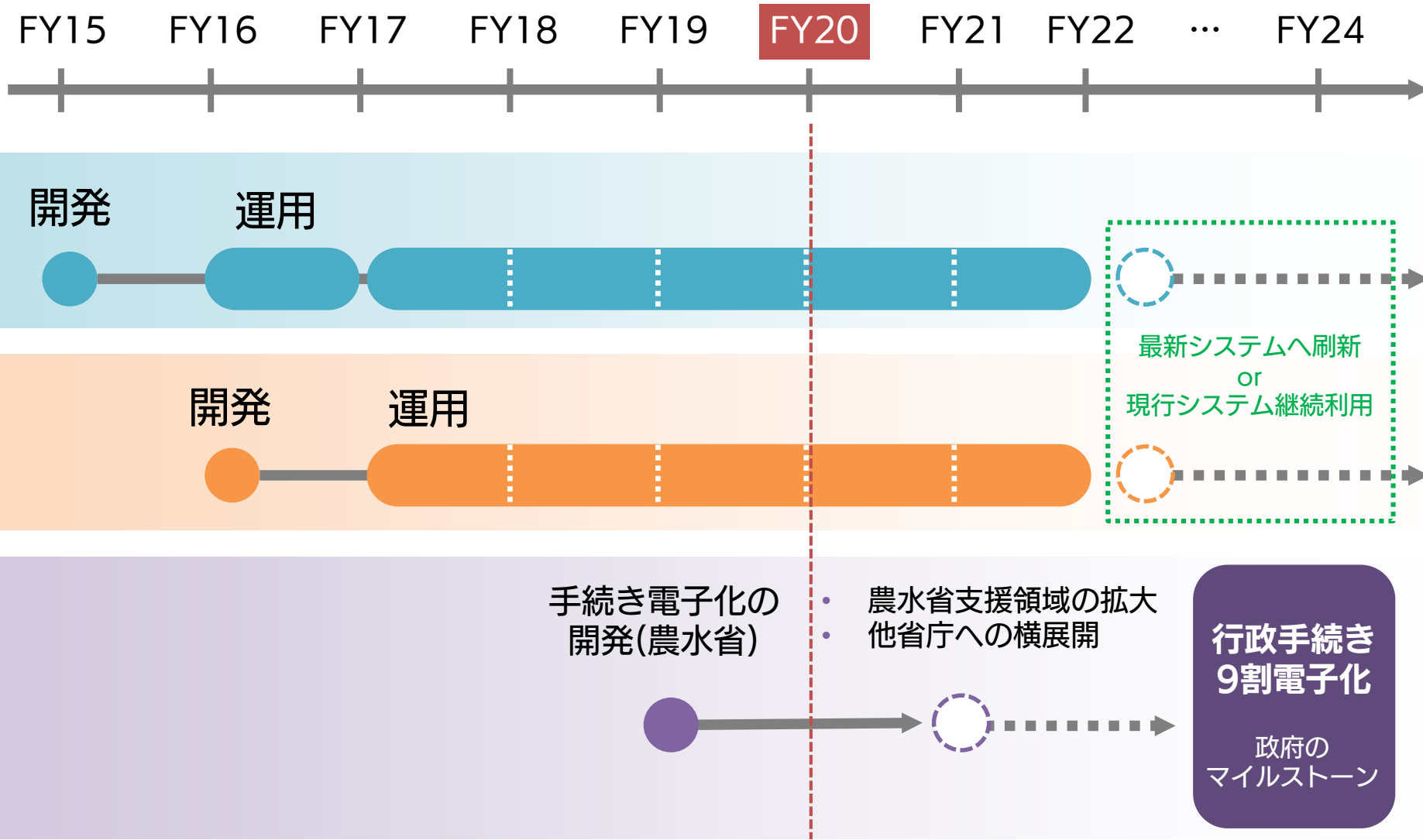


社内システム

Azure 環境 (IaaS / PaaS)

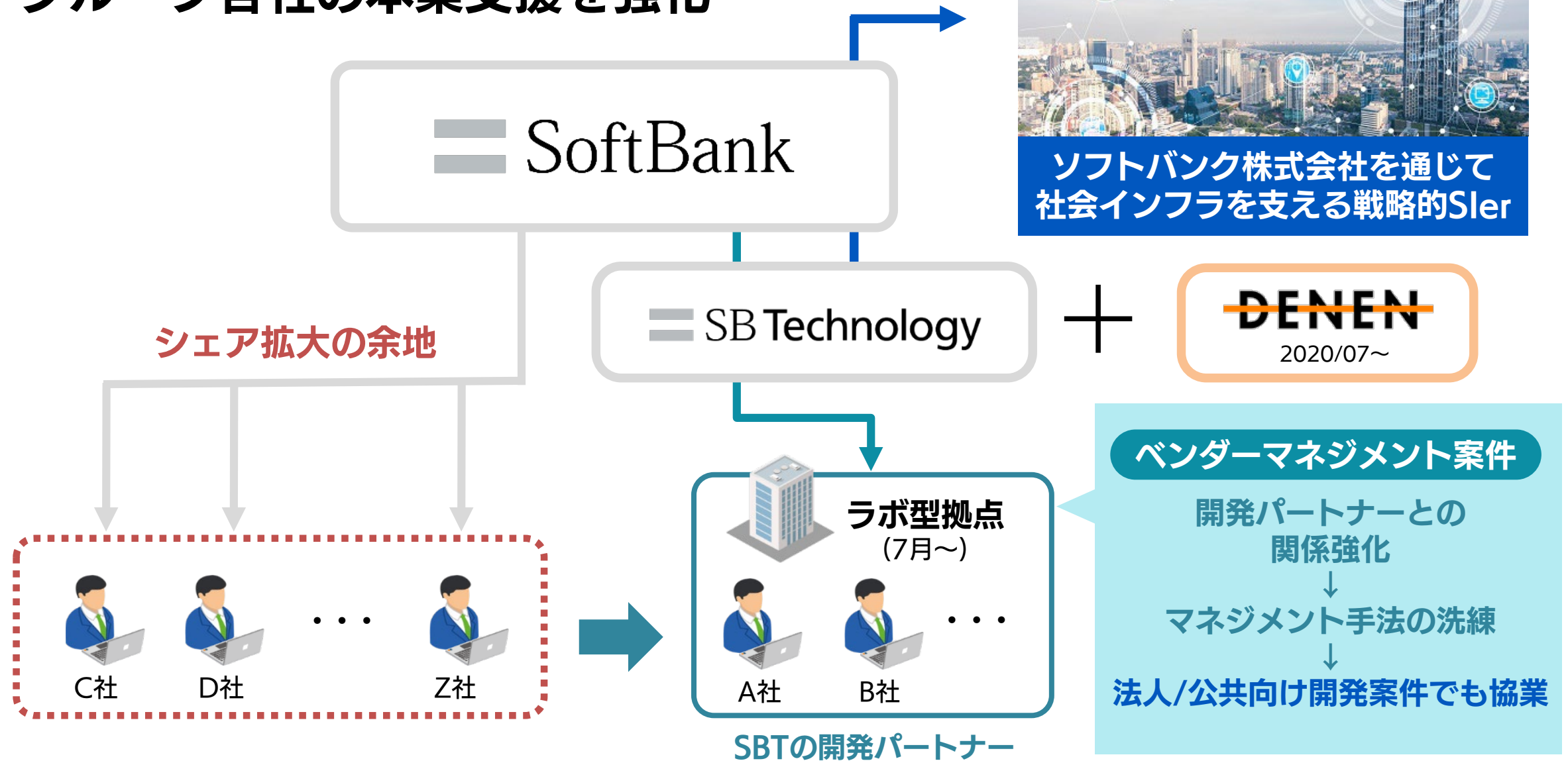
デジタルガバメント実現に向けた支援

「行政のデジタル化」支援に向け、Q2は体制強化、提案の準備期間



ソフトバンク(親会社)との連携及び開発体制の強化

グループ各社の本業支援を強化



FY21 経営指標

1. 営業利益 43億円^{※1}

2. BIT & CIT^{※2} 売上高構成比率 50%へ

3. ROE 13%

※1) FY18連結営業利益25億円を起点にCAGR 20%

※2) FY21の売上高に占めるビジネスITソリューション(BIT)及びコーポレートITソリューション(CIT)の割合

情報革命で人々を幸せに

～ 技術の力で、未来をつくる ～

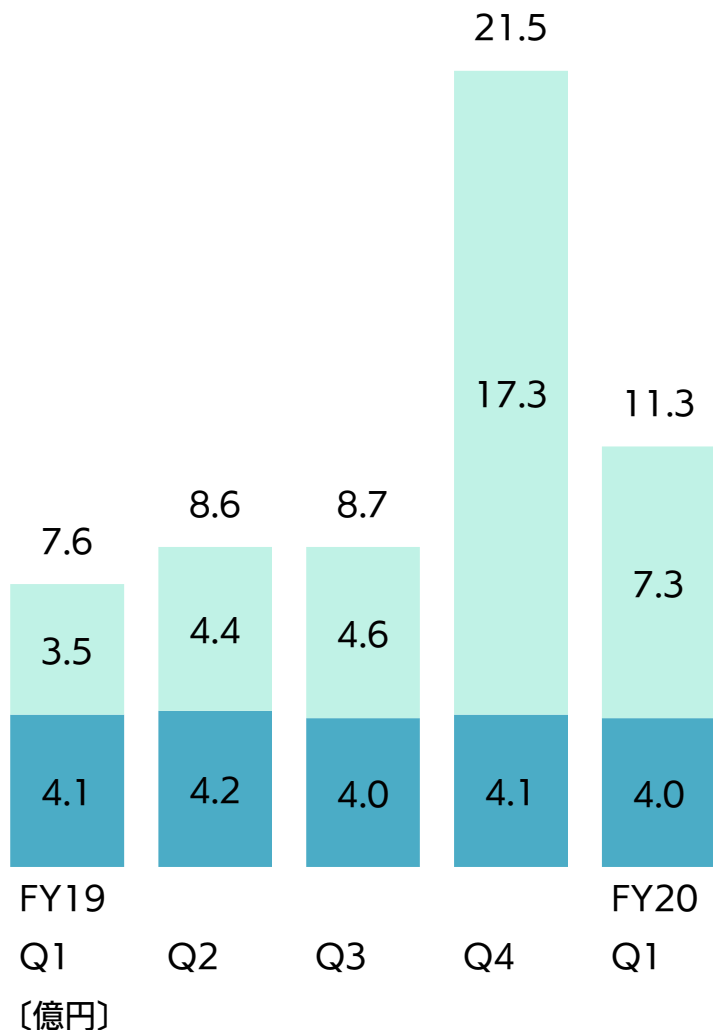
＝ SB Technology

各ソリューションの概況

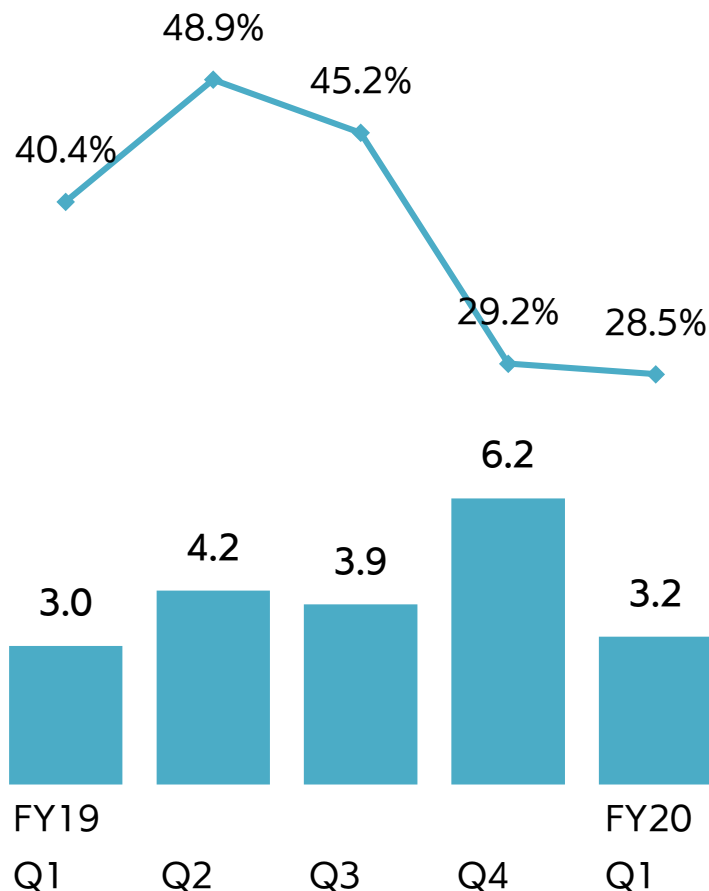
＝ SB Technology

売上高

■ ストック ■ フロー



限界利益



事業部門向けクラウドビジネス

主な顧客：グローバル製造業、建設業、農業関連
お客様のサービス開発、業界特化サービスの開発・提供、
そのための協業・PoC(実証実験)などが主。

フロー

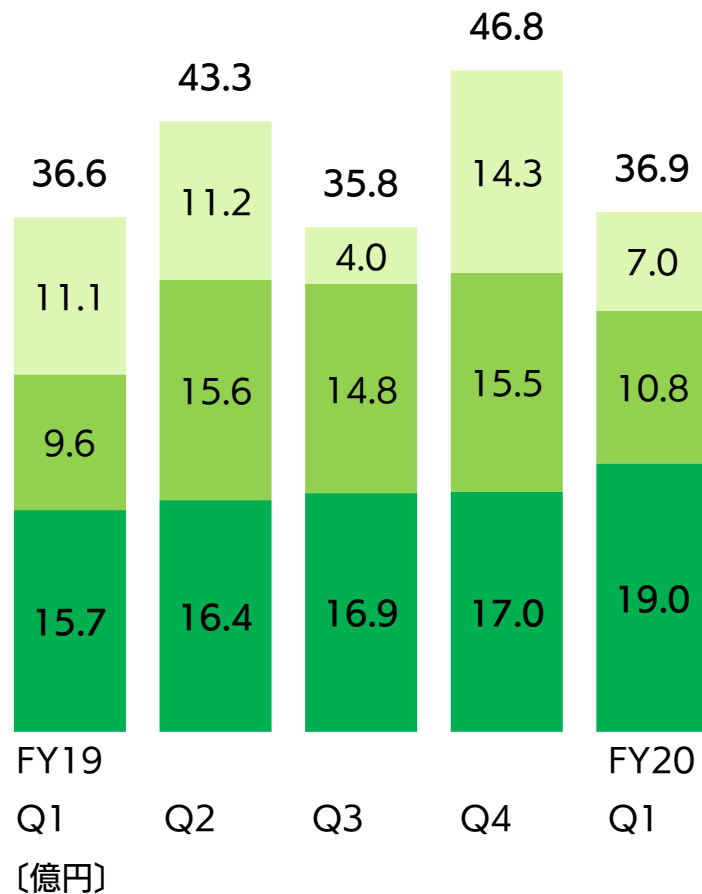
グローバル製造業のIoTシステム開発
や農林水産省の電子申請基盤開発
案件により増収

PoCや公共案件のコスト増加により
限界利益率は低下

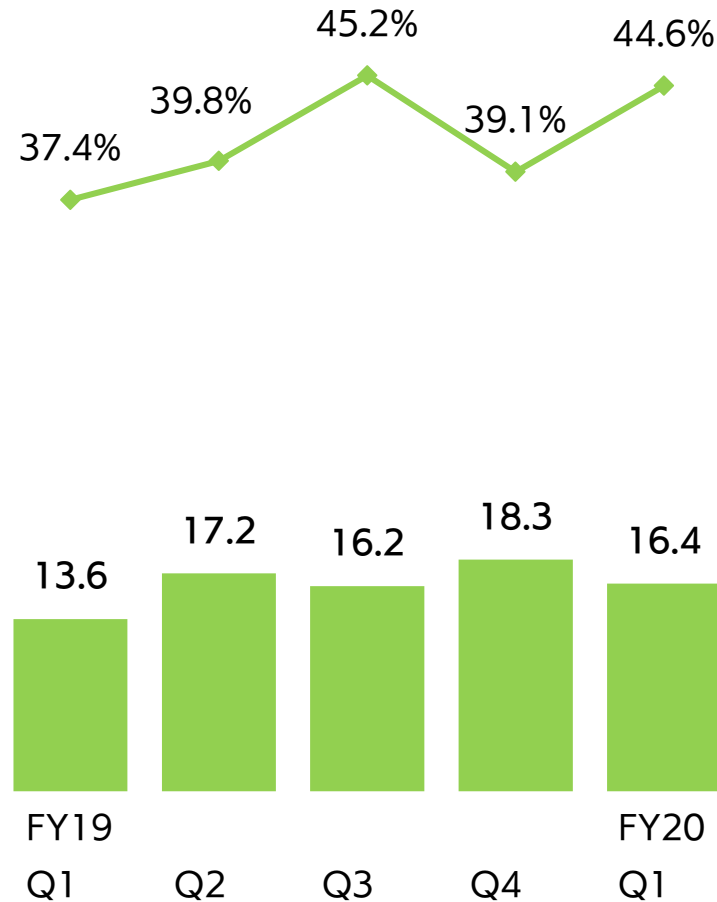
ストック

農業関連システムの
ストック売上が横ばいで推移

売上高



限界利益



全社・管理部門向けクラウドビジネス

主な顧客：法人、自治体・独法、ソフトバンク各社

マイクロソフト社の Microsoft 365(SaaS)や Azure(PaaS)を活用したソリューション、サイバー攻撃対策、自社サービスであるclouXion(クラウドジョン)及びマネージドセキュリティサービス(セキュリティ運用監視)の提供が主。

フロー

ライセンス販売が減少

セキュリティ支援や
Azure開発案件が堅調に推移

ストック

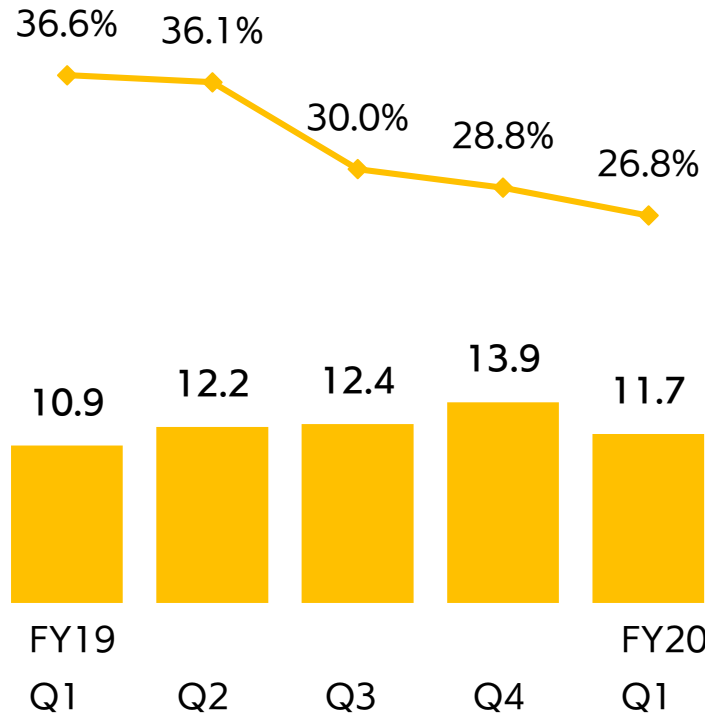
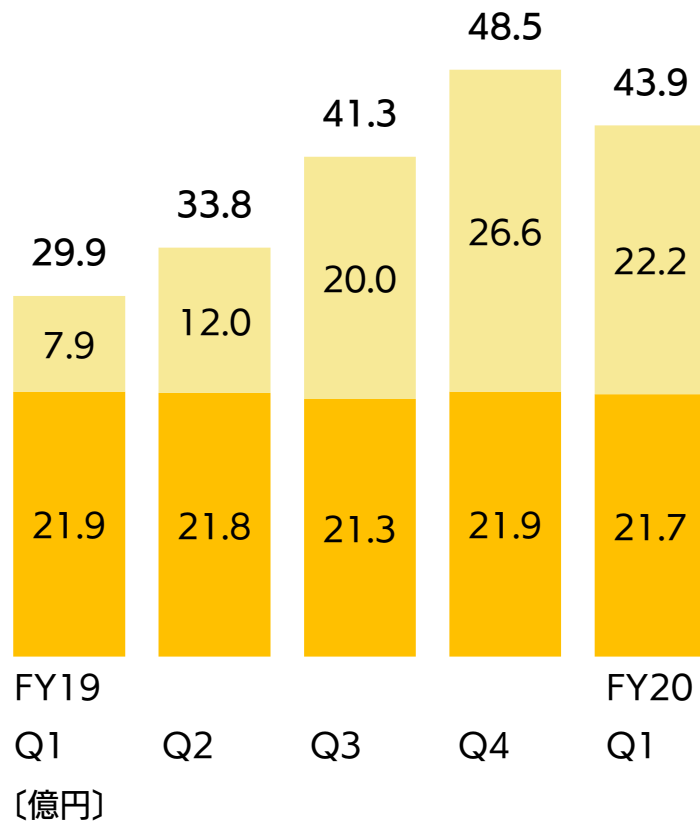
公共のクラウド運用が開始
自社サービス(※)も順調に推移
電子認証サービスが拡大

※clouXion(クラウドジョン)、マネージドセキュリティサービス

売上高

限界利益

■ フロー ■ ストック



オンプレミス向けビジネス
(プライベートクラウド含む)

主な顧客：ソフトバンク各社

お客様のオンプレミス・プライベートクラウドのシステム構築・運用保守が主。パブリッククラウドへの移行提案も実施。

フロー

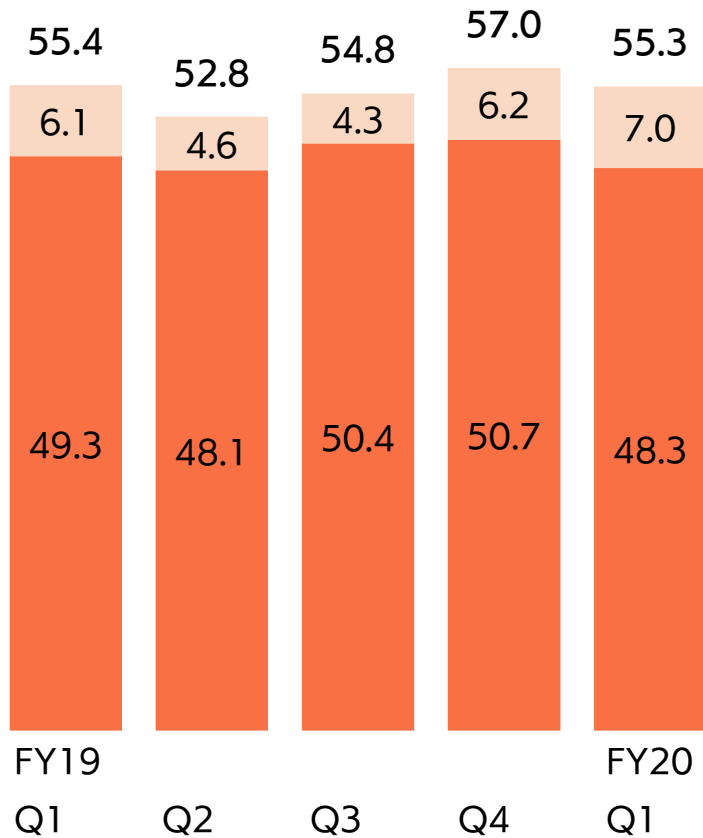
ソフトバンク向けのベンダーマネジメント案件により増収
これに伴う開発パートナー企業数、パートナー人員の急拡大により外注費が増加し限界利益率は低下
(将来的に法人向けクラウド案件等でも連携予定)

ストック

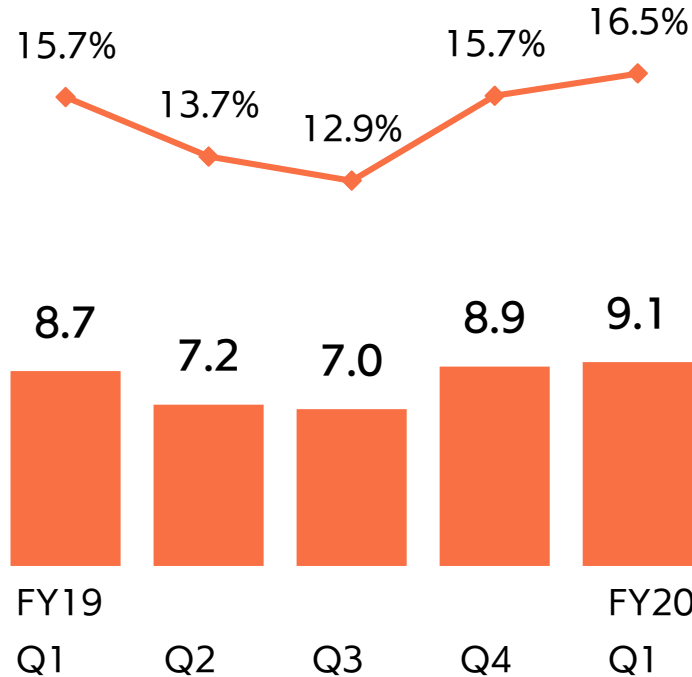
オンプレ運用・保守案件は横ばいで推移

売上高

■ フォント/その他 ■ ノートストア



限界利益



ECサイト運営代行/フォントライセンス販売

主な顧客：個人

EC運営代行や、ECサイト構築から運用が主。
フォントにおいては、フォント（書体）の企画・開発・販売
およびソフトウェアの開発を実施。

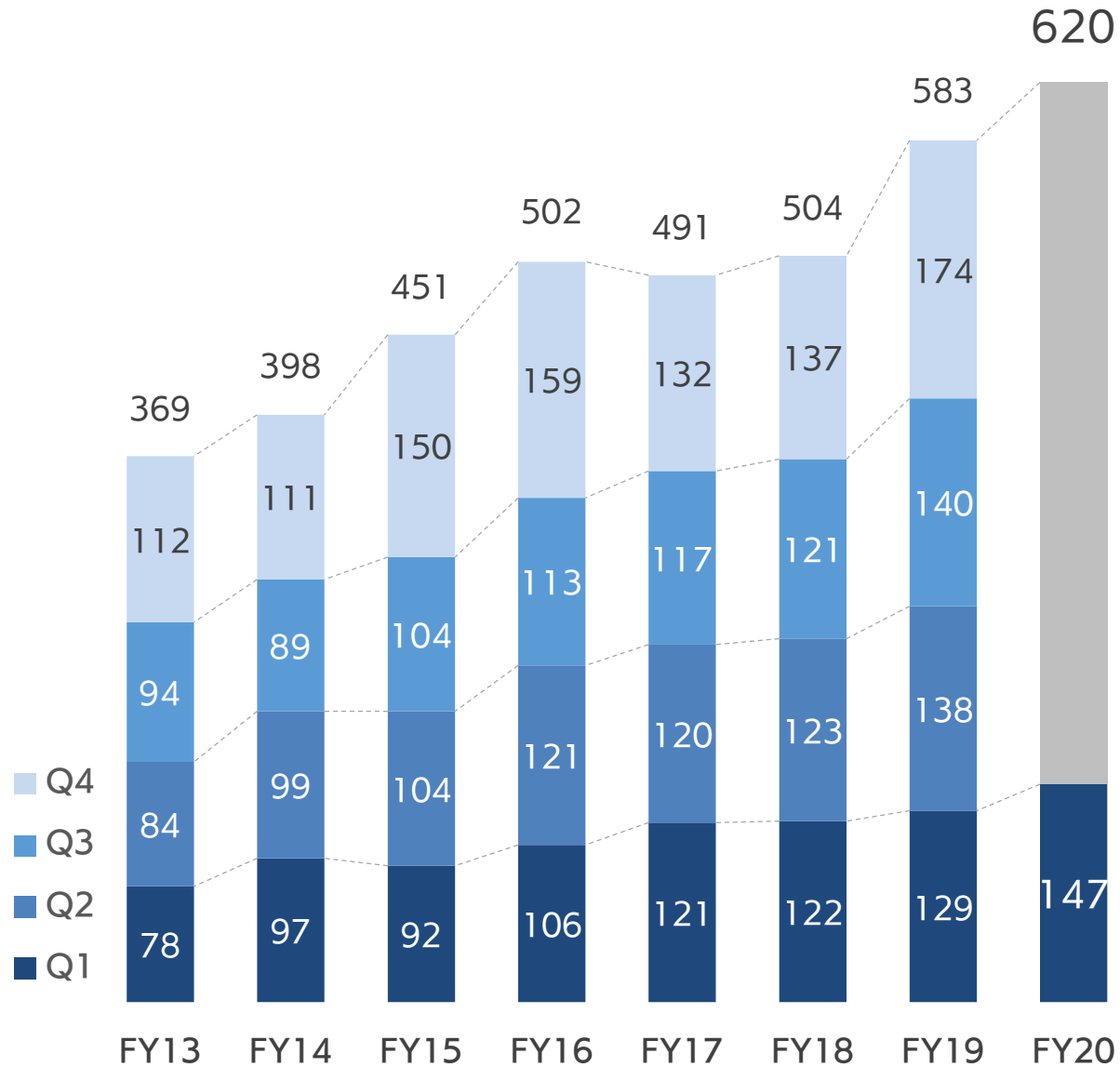
ノートストアの運営代行は
ピークアウトや仕切り率変更の影響で
減収減益となったが、テレワーク増加
により減収幅は限定的

一方、フォント事業が順調に推移し、
ノートストアの減益を補い
限界利益及び限界利益率が向上

数値データ

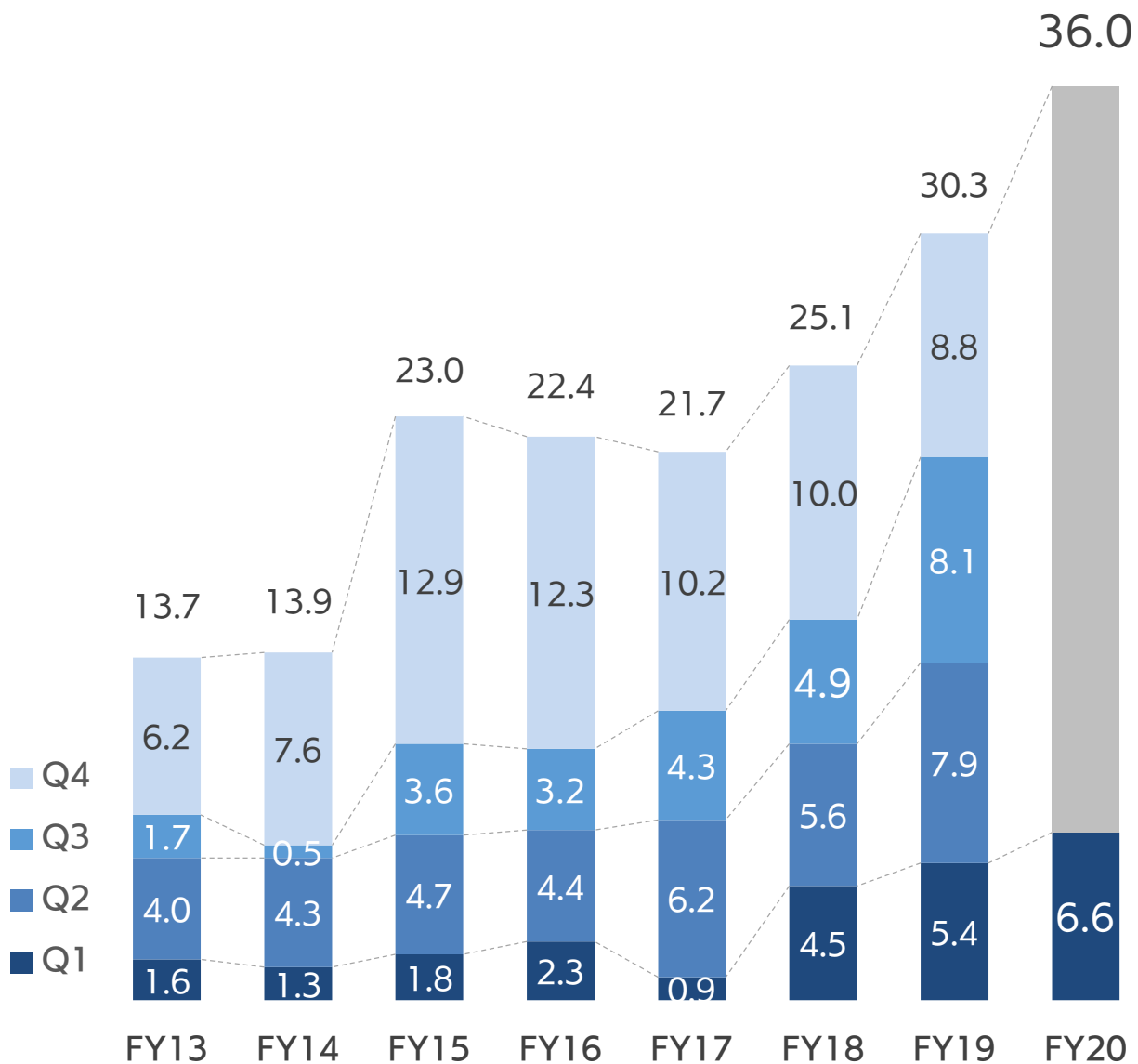
＝ SB Technology

(百万円)	2019/6末	2020/3末	2020/6末	前期末比	前年同期比
流動資産	19,492	24,350	22,042	△ 2,308	2,549
現預金	9,756	9,826	9,298	△ 527	△ 457
受取手形・売掛金	7,706	12,714	10,032	△ 2,681	2,326
固定資産	7,417	8,135	8,120	△ 15	702
有形固定資産	1,211	1,488	1,672	184	461
無形固定資産	3,071	3,049	3,221	171	150
投資その他の資産	3,134	3,597	3,225	△ 372	90
総資産	26,910	32,486	30,162	△ 2,323	3,251
流動負債	9,621	13,528	11,420	△ 2,107	1,799
固定負債	1,342	1,340	1,138	△ 202	△ 204
純資産	15,946	17,617	17,603	△ 14	1,656



1Q売上高（前年同期比）

13.8%増



中計目標 営業利益CAGR 20%成長

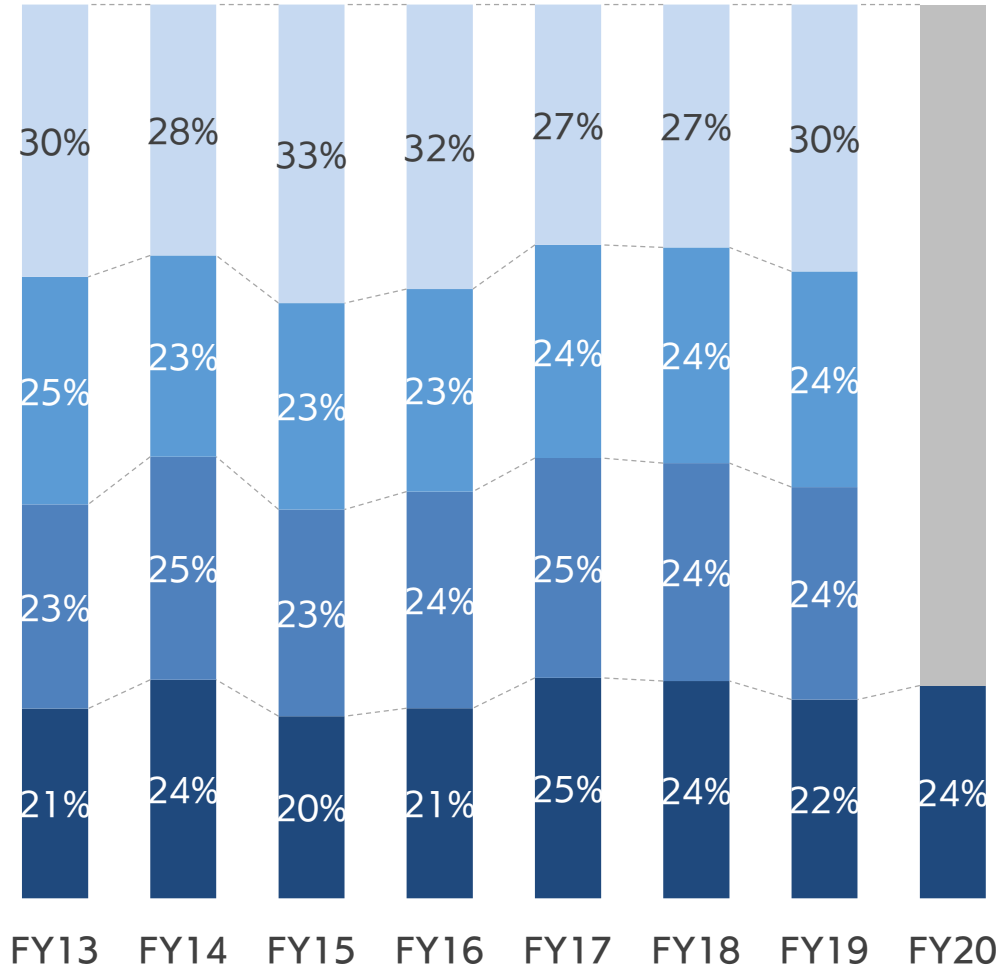
(FY18連結営業利益25億円を起点)

1Q営業利益 (前年同期比)

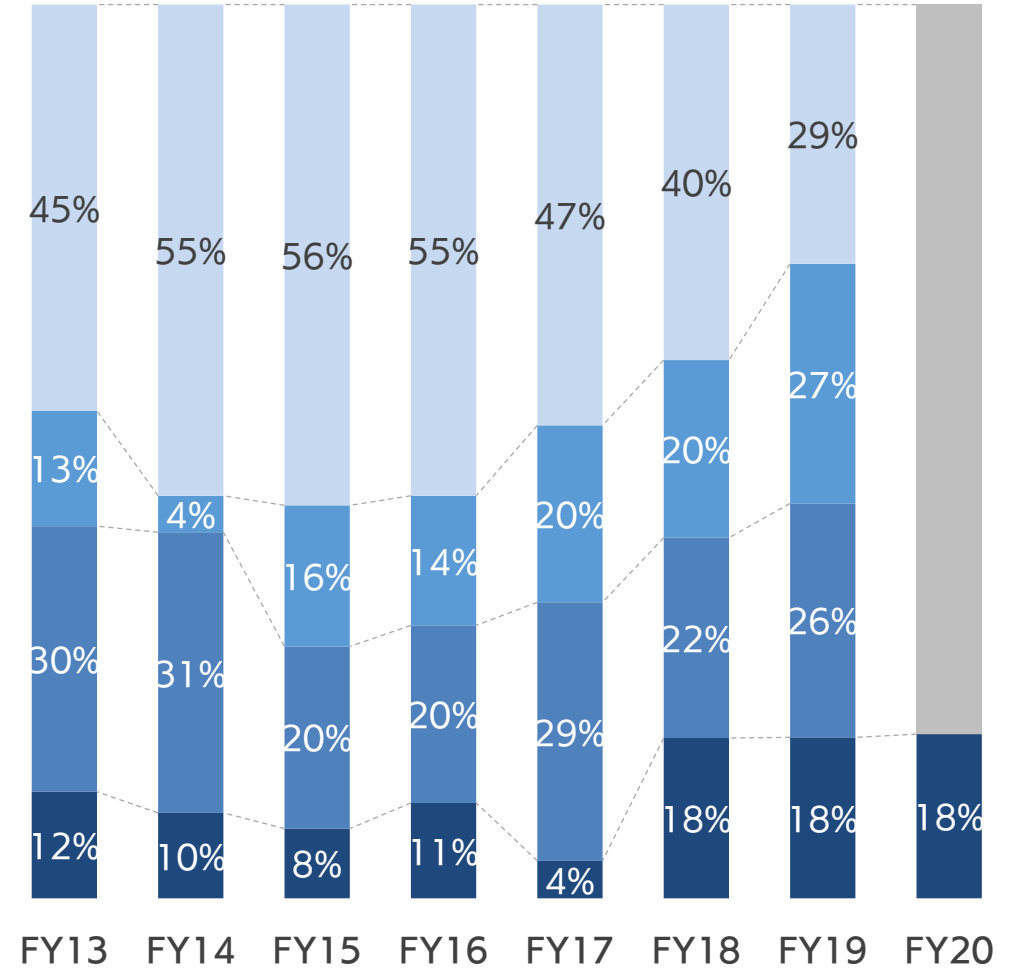
22.1%増

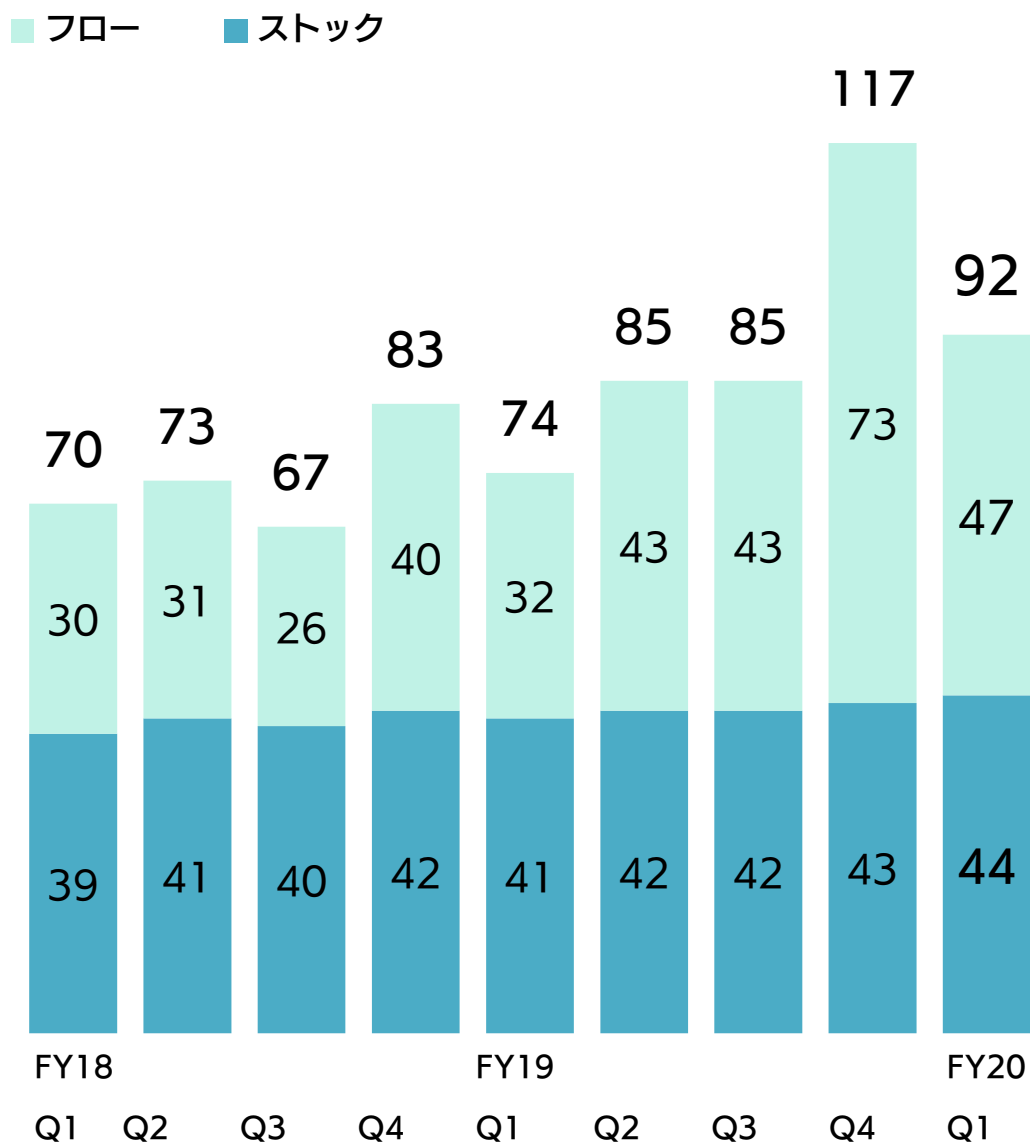
売上高

■ Q4 ■ Q3 ■ Q2 ■ Q1



営業利益





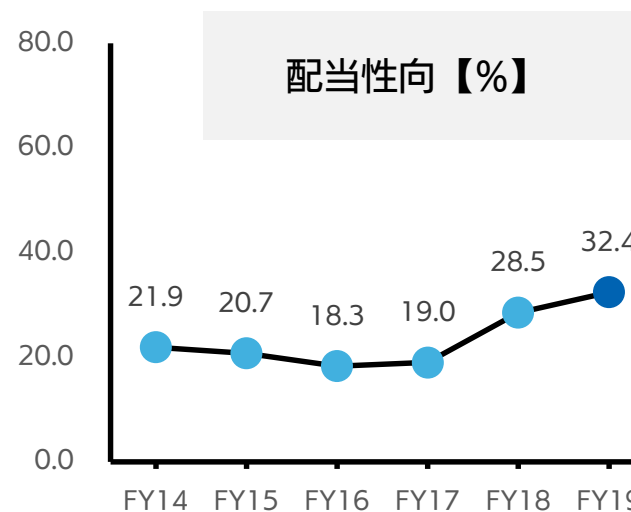
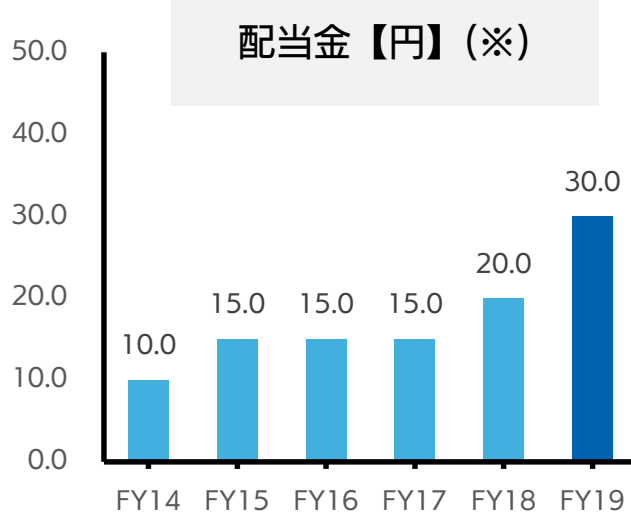
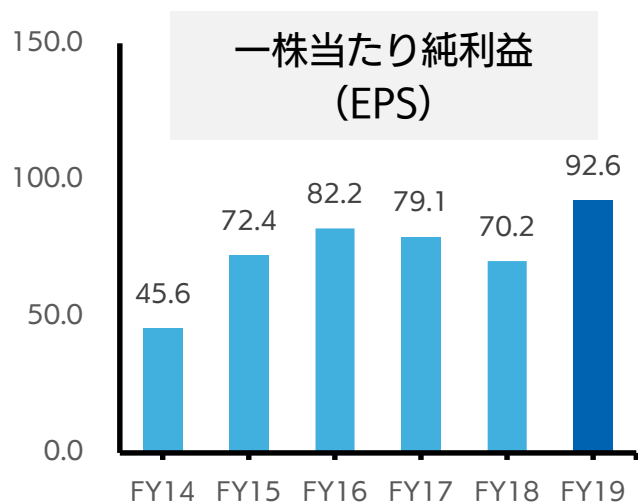
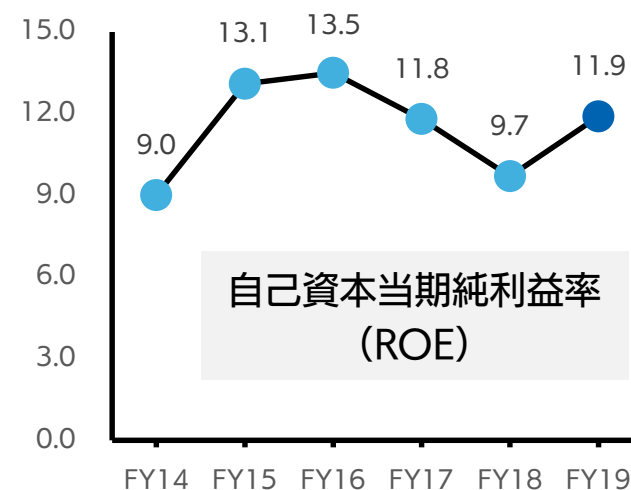
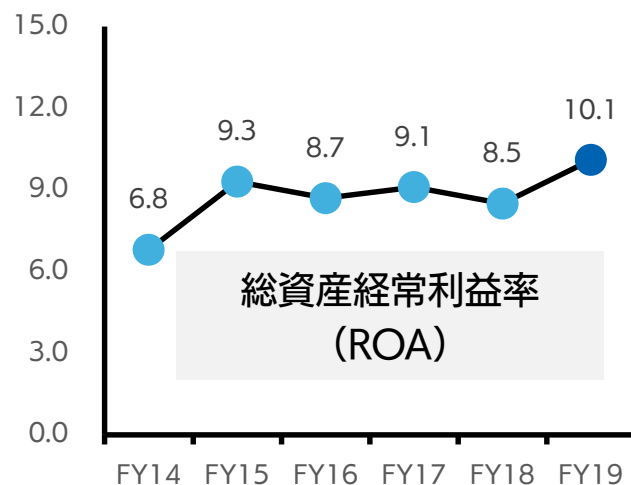
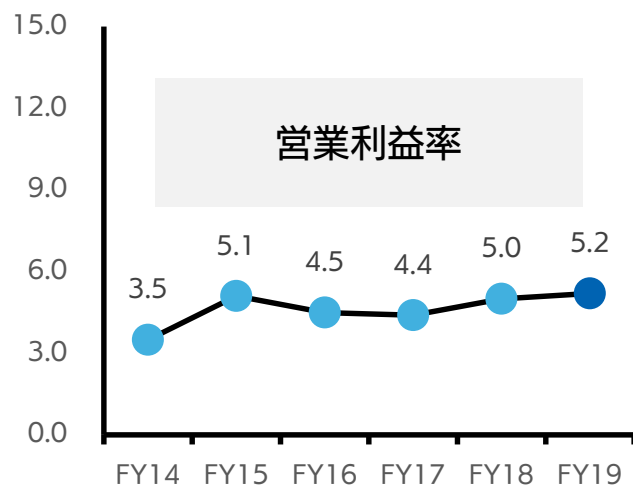
1Qストック売上高 (前年同期比)

3.0億円増

連結業績（百万円）	FY19Q1	FY19Q2	FY19Q3	FY19Q4	FY19	FY20Q1	前年同期比	
							増減額	増減率
売上高	12,969	13,872	14,074	17,408	58,324	14,759	+1,789	+13.8%
BITソリューション	764	868	872	2,155	4,661	1,132	+367	+48.1%
CITソリューション	3,664	4,333	3,582	4,689	16,268	3,695	+31	+0.8%
テクニカルソリューション	2,991	3,387	4,137	4,855	15,371	4,398	+1,406	+47.0%
ECソリューション	5,548	5,283	5,482	5,708	22,022	5,533	▲15	▲0.3%
売上原価	10,873	11,479	11,647	14,897	48,897	12,326	+1,452	+13.4%
売上総利益	2,096	2,392	2,427	2,511	9,426	2,433	+337	+16.1%
販売管理費	1,550	1,597	1,613	1,630	6,391	1,766	+216	+14.0%
営業利益	546	794	813	880	3,035	666	+120	+22.1%
営業外損益	▲0	1	6	▲9	▲2	▲8	▲7	-
経常利益	545	796	820	871	3,033	658	+113	+20.7%
特別損益	0	▲14	2	▲46	▲58	▲5	▲5	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	330	469	526	529	1,856	348	+18	+5.5%
限界利益	3,642	4,095	3,964	4,758	16,461	4,061	+418	+11.5%
固定費	3,096	3,300	3,150	3,877	13,425	3,394	+297	+9.6%
単体 受注残高	12,715	15,712	16,393	16,392	16,392	16,537	+3,822	+30.1%

		FY19Q1	FY19Q2	FY19Q3	FY19Q4	FY19	FY20Q1	前年同期比	
								増減額	増減率
連結業績 (百万円)	売上高	12,969	13,872	14,074	17,407	58,324	14,759	+1,789	+13.8%
	限界利益	3,642	4,095	3,964	4,758	16,461	4,061	+418	+11.5%
	利益率	28.1%	29.5%	28.2%	27.3%	28.2%	27.5%	▲0.6pt	-
BITソリューション	売上高	764	868	872	2,155	4,661	1,132	+367	+48.1%
	限界利益	309	424	394	629	1,757	322	+13	+4.3%
	利益率	40.4%	48.9%	45.2%	29.2%	37.7%	28.5%	▲11.9pt	-
CITソリューション	売上高	3,664	4,333	3,582	4,689	16,269	3,695	+31	+0.8%
	限界利益	1,369	1,726	1,620	1,835	6,552	1,648	+278	+20.3%
	利益率	37.4%	39.8%	45.2%	39.1%	40.3%	44.6%	+7.2pt	-
TSソリューション	売上高	2,991	3,387	4,137	4,855	15,371	4,398	+1,406	+47.0%
	限界利益	1,093	1,221	1,242	1,396	4,953	1,179	+86	+7.9%
	利益率	36.6%	36.1%	30.0%	28.8%	32.2%	26.8%	▲9.8pt	-
ECソリューション	売上高	5,548	5,283	5,482	5,708	22,022	5,533	▲15	▲0.3%
	限界利益	870	723	706	897	3,198	911	+41	+4.7%
	利益率	15.7%	13.7%	12.9%	15.7%	14.5%	16.5%	+0.8pt	-
注力事業 合計	売上高	4,429	5,201	4,454	6,843	20,930	4,828	+399	+9.0%
	限界利益	1,678	2,150	2,014	2,464	8,309	1,970	+291	+17.4%
	利益率	37.9%	41.4%	45.2%	36.0%	39.7%	40.8%	+2.9pt	-
	売上高構成比率	34.1%	37.5%	31.7%	39.3%	35.9%	32.7%	▲1.4pt	-

※一部のプロジェクトに関してソリューション区分の見直しを行い、現在の計上方法に則して算出しております。



(※)2017年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、それ以前の配当額を調整しております。

会 社 情 報

＝ SB Technology

経営理念

Mission 存在意義

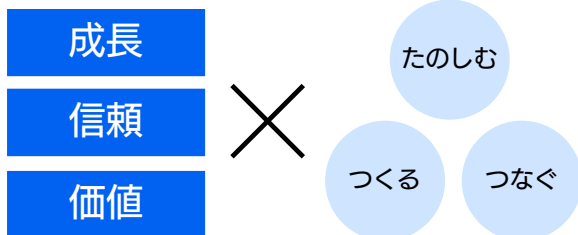
情報革命で人々を幸せに
～技術の力で、未来をつくる～

Vision 目指す姿

多様な働き方と挑める環境で先進技術と創造性を磨き、
社会に新しい価値を提供し続ける

Value 価値観・行動指針

3つの視点 × 3つのアクションで多様性を認め合う



会社概要

(2020年3月31日現在)

商号 SBテクノロジー株式会社(※)
所在地 東京都新宿区新宿六丁目27番30号
事業内容 ICTサービス事業
設立 1990年10月16日
資本金 1,176百万円
従業員数 連結 1,068名

(※)2019年10月1日付でソフトバンク・テクノロジー株式会社から
SBテクノロジー株式会社に商号変更しております

役員

(2020年6月26日現在)

取締役

代表取締役社長 CEO 阿多 親市
取締役 CSO 佐藤 光浩
取締役 喜多村 晃
取締役 児玉 崇
取締役 渡辺 真生
取締役 金子 公彦
社外取締役 鈴木 茂男
社外取締役 宗像 義恵

監査役

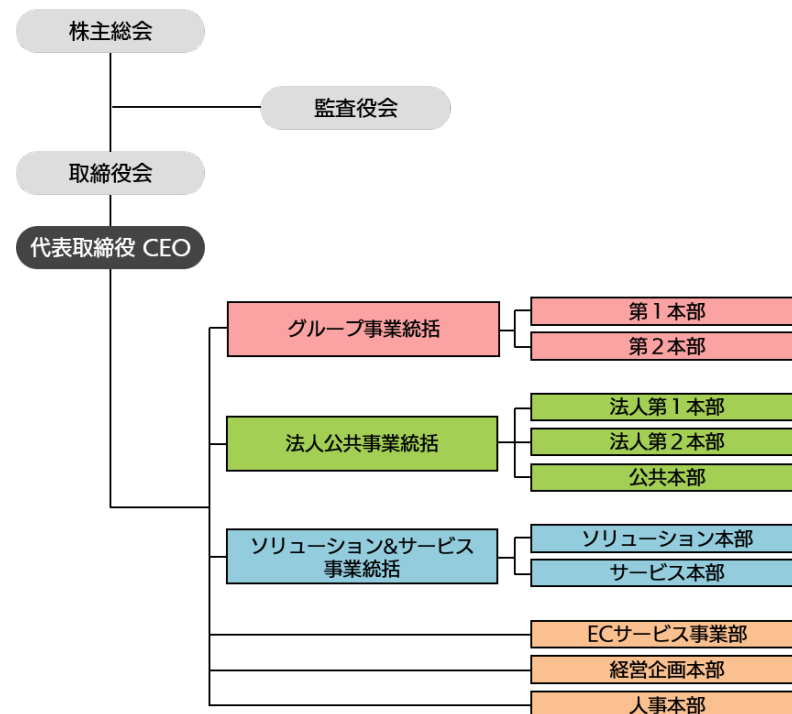
常勤監査役 上野 光正
監査役 廣瀬 治彦
監査役 中野 通明
監査役 内藤 隆志

執行役員

最高経営責任者執行役員 阿多 親市
副社長執行役員 CSO 佐藤 光浩
上席執行役員 喜多村 晃
上席執行役員 CIO 児玉 崇
上席執行役員 渡辺 真生
執行役員 CCO 正岡 聖一
執行役員 清水 哲也

組織図

(2020年4月1日現在)



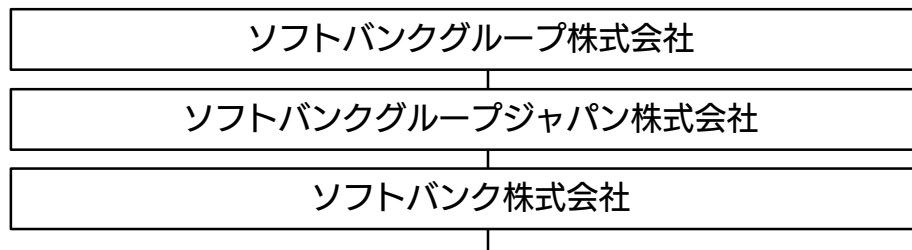
認証・認定

(2020年4月1日現在)



ISMS認証・登録範囲
本社/夕留/仙台/名古屋/大阪/福岡

えるぼし



SB Technology



M-SOLUTIONS株式会社

クラウドサービスおよびスマートデバイスを中心としたシステムの設計・開発および保守・運用サービスの提供



サイバートラスト株式会社

IoTサービス、OSS/Linuxサービス、認証・セキュリティサービスの提供



株式会社電縁

通信、自治体などを中心としたシステムコンサルティング、Webシステム開発の提供



フォントワークス株式会社

デジタルフォント（書体）の企画・開発・販売および、ソフトウェアの開発、テクニカルサービス、OEM等の提供



アソラテック株式会社

農業におけるICTを活用した課題解決および総合的なICTサービスの提供



株式会社 環

クラウドサービスを活用した社内の業務改善・コミュニケーション改革を実現する教育コンテンツの提供



リデン株式会社

農業データの利活用を促進し、農業成長サイクルの加速を支援するプラットフォームの提供

長期目標と 新3か年計画の位置付け

長期目標

日本企業の競争力を高める
クラウドコンサル&サービスカンパニーへ

- クラウド&セキュリティ No.1
- 先端技術と創造性でグローバルビジネスをお客様と協創

店頭公開

東証一部上場

1999

2006

2012

2013

2014

2015

2016

2017

2018

第1次中期計画

第2次中期計画

第3次中期計画

EC、IT商材の販売・構築

システムインテグレーション

プラットフォームソリューション

ECサービス

注力領域の設定



事業改革



事業規模

独自技術

管理体制

クラウドへの集約



IoTビジネスの開発



サービスプロバイダーへの進化



コンサルティング&ビジネスITの創出



大手企業、官公庁向け クラウド導入実績No.1

SBテクノロジー株式会社

ICTサービスビジネス



ビジネスITソリューション

クラウドビジネス
(事業部門向け)

- コンサルティングサービス
- AI・IoTソリューション 等
- DXソリューション



コーポレートITソリューション

クラウドビジネス
(全社・管理部門向け)

- クラウドインテグレーション
- セキュリティ運用監視サービス
- 業務効率化サービス
- 電子認証ソリューション 等
- クラウドセキュリティサービス



テクニカルソリューション

- オンプレミス(プライベートクラウド含む)の開発、運用支援
- 機器販売、構築、運用保守サービス
- Linux/OSS関連製品の販売、組込開発 等

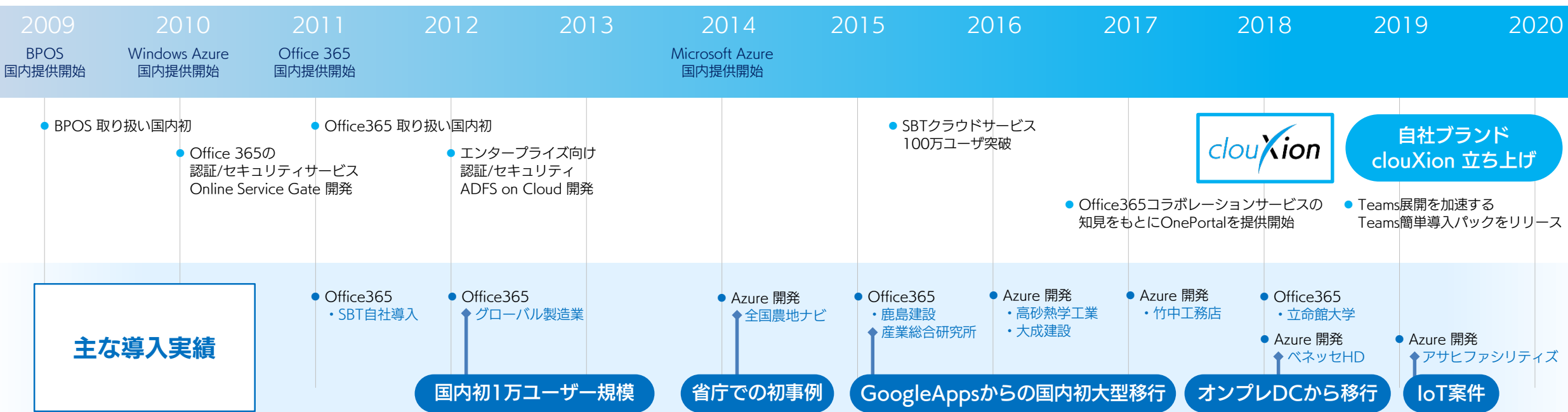


ECソリューション

- ECサイト運営代行
- フォントライセンスのEC販売 等

マイクロソフト クラウドビジネスにおける強み

- ✓ **どこよりも長い取り組み** クラウド黎明期の2009年からいち早くマイクロソフト クラウドビジネスを開始。長い取り組みで多くの知見を蓄積しています。
- ✓ **トップクラスの導入実績** 大手企業を中心に、Microsoft 365 から Azure 環境での開発まで、国内トップクラスの導入実績を持っています。
- ✓ **豊富な独自ソリューション** これまでの知見とユーザーの声をもとに開発した様々なクラウド活用ソリューションを、自社ブランドとして提供しています。



主な導入実績

クラウド導入実績 (2020年1月末時点)

1,004 社	クラウドSI 導入実績 382 社	clouXion 導入実績 622 社
----------------	--------------------------	----------------------------

マイクロソフト クラウド コンピテンシー

クラウドサービスを販売・展開するパートナーの実績を証明する認定

SBTは5分野すべてで GOLD を取得

- Cloud Platform
- Cloud Productivity
- S&M Cloud Solutions
- Cloud CRM
- Enterprise Mobility Management

マイクロソフト パートナー オブ ザ イヤー

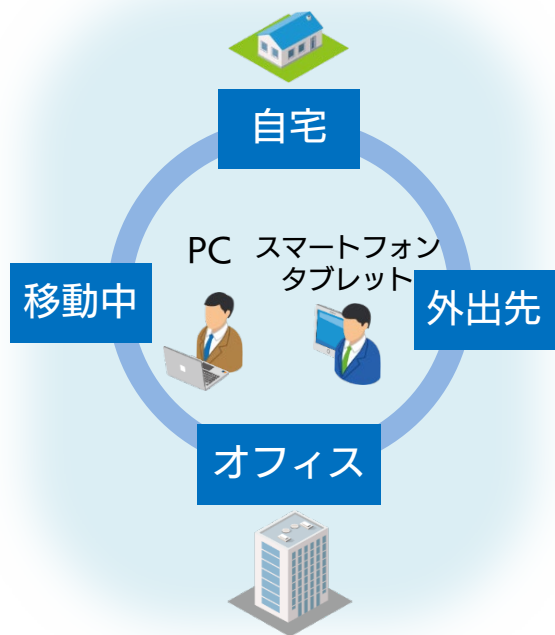
これまで7回、2014年からは6年連続受賞

日本初の4冠

テレワークの実現から ニューノーマルな 働き方を支援

新型コロナウイルス感染症の拡大により、テレワークを導入する企業が増加し、働き方の1つとして定着しつつあります。総務省の発行するガイドラインではテレワークには「ルール・人・技術のバランスがとれた対策の実施が推奨(※)」とされており、システムの導入だけでなく、情報共有の仕方、安全に使える仕組み、ルールの策定、教育まで幅広い準備が必要となります。SBTグループは、企業がテレワークやニューノーマルな働き方を実現するために必要なソリューションを展開しています。

※ [テレワークセキュリティガイドライン](#)(総務省)



コミュニケーション

いつでも、どこでも
会話や情報共有ができる

SB Technology

Microsoft 365 各種導入支援サービス



セキュリティ

安全にシステムへ
接続できる

SB Technology



端末認証用証明書発行管理サービス「サイバートラスト デバイス ID」

業務システム

オフィスと同じように
業務できる

SB Technology



kintoneによる業務システム・アプリ開発サービス



電子契約を可能にする トラストサービス「iTrust」

ルール・教育

だれでも適切に
使うことができる

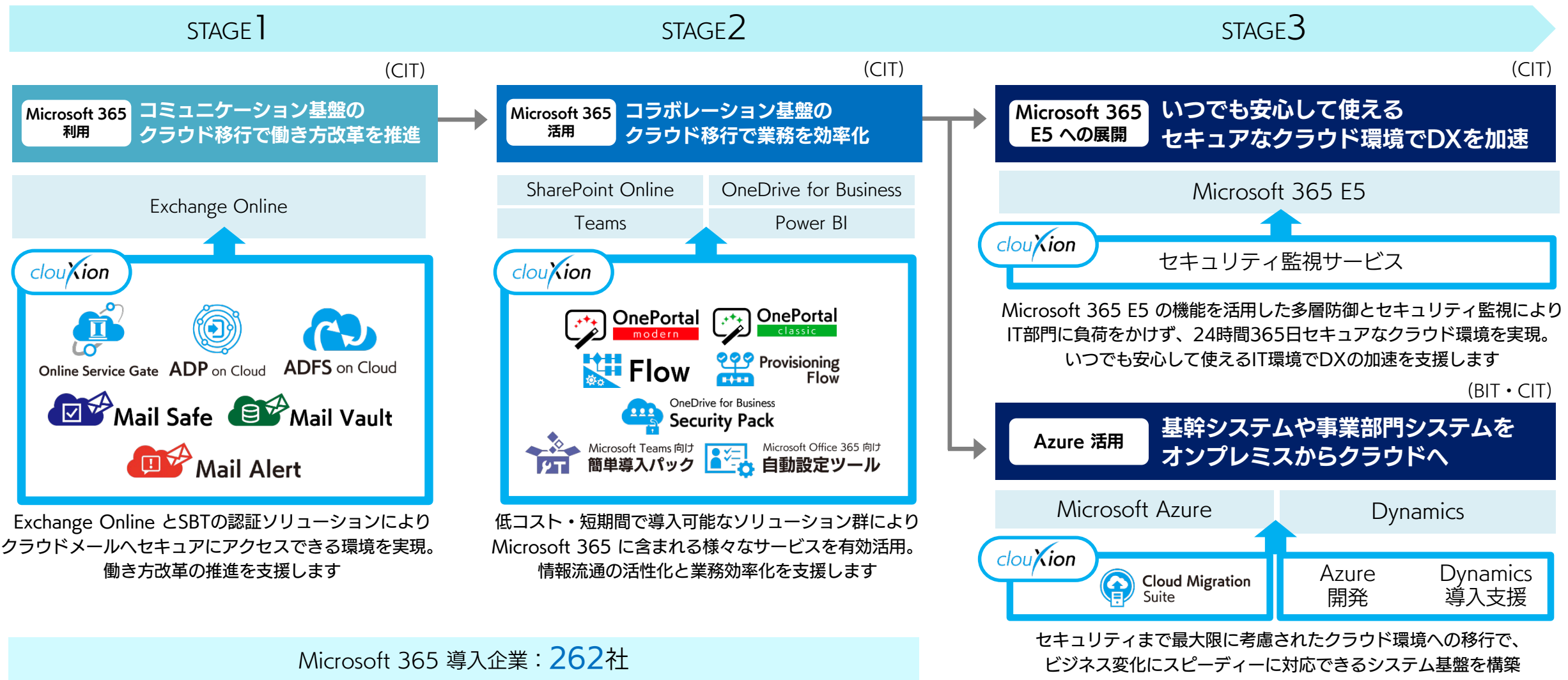


Microsoft Teams 活用支援、ITリテラシー教育支援



情報セキュリティコンサルティングサービス

自社ソリューションによるクラウド移行シナリオ (BIT・CIT)



STAGE1
clouXion
導入企業
573社

STAGE2
clouXion
導入企業
43社

STAGE3
導入企業
124社 (うち Azure開発 83件)

※導入実績は 2020年1月末時点

クラウド関連

マイクロソフト パートナー オブ ザ イヤー 6年連続受賞



- Internet of Things (IoT) アワード 受賞 (2019)
- Security and Complianceアワード 受賞 (2018)
- Cloud Productivityアワード 受賞 (2017)
- Messaging アワード、Public Sector アワード、Cloud Platform アワード (System Integrator) 3部門受賞 (2016)
- Cloud Platform コンピテシーアワード(System Integrator) Identity and Access コンピテシー アワード 2部門受賞 (2015)
- Identity and Access コンピテシー アワード 最優秀賞 受賞 (2014)
- クラウド パートナー アワード 受賞 (2012)

Microsoft Worldwide Partner Award で 4冠受賞など



- 2020 Microsoft Country Partner of the Year 受賞
- Internet of Things Partner of the Year ファイナリスト (国内企業唯一) (2019)
- Collaboration and Content Partner of the Year ファイナリスト (国内企業初) (2017)
- Country Partner of the Year Award、Cloud Packaged Solutions、Messaging、Public Sector-Government アワード 受賞 (国内企業初4冠) (2016)

セキュリティ関連



Imperva, Inc.
Top Growth Partner Award 受賞
(2017)



日本ネットワークセキュリティ協会
JNSA賞 特別賞受賞 (2017)



マカフィー
Partner Award 2016 2部門受賞



第27回 日経ニューオフィス賞
オフィスセキュリティ賞 受賞
(2014)



その他



第7回日本HRチャレンジ大賞
採用部門優秀賞受賞
(2018)

GOOD DESIGN AWARD 2018

次世代Webブラウザのテキストレイアウトに関する検討会の活動が、グッドデザイン賞を受賞。SBTは「FONTPLUS」の提供などで貢献。(2018)



Sitecore MVP Award
Technologyカテゴリーで
3名受賞(2020)



Sitecore MVP Award
Technologyカテゴリーで
4名受賞(2019)



Sitecore MVP Award
2年連続 国内最多5名受賞
(2018)



Sitecore MVP Award
国内最多5名受賞 (2017)



Sitecore MVP Award
受賞 (2016)

数字で見るSBT

SBT連結
社員数 **1,068名**

生産性向上による残業削減
42時間 → **23時間**
2015年度 → 2019年度

SBT単体技術社員
PMP保有者割合 **24%**
(プロジェクトマネジメント国際資格)

20年新卒 (連結)
45名

平均年齢
37.4歳

2020年3月31日現在

社員の大きな成長が、SBTの大きな成長の原動力

当社では従業員全体の能力を高め、生産性の向上を推進しています。



オン/オフ切替 (メリハリ)

- コアタイムなしフレックス制度
- PJコンプリート休暇



成長支援 (優秀な人材確保・維持)

- 新入社員グレードスキップ制度
- 資格取得支援



ICT活用 (時間の削減と創出)

- 組織横断の情報共有
- Web会議、モバイル活用



全社員フレックスタイム制に移行、
プレミアムフライデーも運用中



女性活躍推進法に基づく
「えるぼし」認定の最高位取得

能力開発休暇の取得割合

2019年度 取得総日数：**347日**
取得人数：**154人**

社員主動による
テレワークも実現

資料留意事項

1. 一部のプロジェクトに関するソリューション区分の見直しを行ったため、各ソリューション区分の前年同期の金額は現在の計上方法に則して算出しております。
2. 本資料に記載した各種グラフ内に表示している数値については、その端数処理の関係から、各種グラフ内の数値と決算短信に記載した数値に乖離が出ている場合があります。

免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、及びその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、様々なリスク及び不確実性が内在しています。実際の業績等は経営環境の変化等、様々な要因により、これら見通しと大きく異なる可能性があります。

また、本資料は当社グループの業績や事業進捗等に関する情報提供を目的としており、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本資料に掲載されている会社名、ロゴ、サービス名等は、当社、当社グループ会社、または該当する各社の商標または登録商標です。

情報革命で人々を幸せに

～ 技術の力で、未来をつくる ～

＝ SB Technology